

---

**IKKINET**  
**www.ikki.ne.jp**  
共用レンタルサーバマニュアル  
2009/10/26 改訂



## 目次

- 1. はじめに
  - アカウントの種類
- 2. メール管理で行う設定（初期設定）
  - メール管理へログイン
  - メニュー
    - メニュー画面とメール管理でできること
  - アカウント管理（ユーザー名管理）
  - アドレス設定・転送設定
  - 管理パスワード変更
  - 簡単メール管理（図解付き簡易版）
    - メール管理へログイン
    - メールアドレス設定・転送設定
    - 設定例
- 3. メールアカウントで行う設定（初期設定）
  - ウェブメール
    - ウェブメールへログイン
    - 初期設定（必ず設定してください）
    - 便利な機能
      - ▼メール転送（受信したメールすべて転送）
        - ★**ご注意 転送設定のみ 10 分おきに設定を更新**
      - ▼フィルタ（メール転送・メールの振り分け・迷惑メールの削除）
        - ★設定例
          - A. メール転送
          - B. メール振り分け
          - C. ちょっと賢い使い方  
(アウトLOOKエクスプレス編)
    - ウェブメールについてのご質問について
    - ご注意<<重要>>**
    - メールの削除について
    - 仕様・詳細
- 4. 電子メール設定
  - メールサーバ仕様
    - SMTP 認証 (SMTP AUTH) 対応
    - サブミッションポート (587) 対応
    - Cyrus Mail Server を使用
    - APOP 認証対応
    - SSL 接続
    - POP3 と IMAP4 の簡単な比較
    - 1 アカウントあたりのサーバ容量
    - アカウント毎のメールサーバ使用量確認
    - 1 通あたりの送受信データ量
    - メール管理の提供
    - ウェブメールの提供（標準サービス）
    - ウィルススキャンの提供（標準サービス）
    - スパムブロックの提供（迷惑メール排除）
  - アウトLOOKエクスプレス 6.0 設定例（通常編）
    - ★=====IMAP/POP 共通 =====★
    - ★=====IMAP 設定続き 1 =====★
    - ★=====SMTP 認証とポート番号設定 =====★
    - ★=====IMAP 設定続き 2 =====★
  - アウトLOOKエクスプレス 6.0 設定例（簡単インポート編）
    - .iaf ファイルダウンロード
  - アウトLOOKエクスプレス 6.0-TIPS（1 アカウント複数ユーザー編）
- 5.WEB サーバ仕様・FTP 設定
  - FTP アカウントと設定
  - html ファイルの設置
  - SSI
  - CGI
    - cgi スクリプトの設置
    - Perl へのパス
    - sendmail へのパス
    - パーミッション
  - FTP 設定例 (FFFTP 編)
  - FTP パスワード変更
  - ブラウザでの FTP
  - FTP-TIPS
    - ★ポイント
- 6. アクセスカウンター
  - アクセスカウンターのファイル名
    - 一つだけアクセスカウンタを設置する場合
    - 複数ご利用になる場合
  - アクセスカウンタ設定例
  - スタイル
- 7. エラーページ
- 8FAQ
  - メール
  - WEB・FTP
  - ドメイン
  - その他
- 9. 共用レンタルサーバご提供内容
- 10. お客様控

## 1. はじめに

平素は IKKINET サーバをご利用いただき誠にありがとうございます。

お客様用に簡単なマニュアルをご用意いたしましたのでご利用下さい。

## ■アカウントの種類

はじめに、IKKINET 発行のサーバ用アカウントとパスワードをご確認ください。

		種類	数量	備考
管理者用	FTP	アカウント (ユーザー名)	1	初期値：半角英数 8 文字 ご契約 <b>ドメイン名先頭 6 文字 + 数字 2 文字</b> 例) ご契約ドメイン名が「 <b>example.co.jp</b> 」をご契約の場合 お客様の FTP アカウントは <b>exampl00</b> となります。  ※英小文字・6 文字以下の場合は不足分を「0」で補っています。 ※日本語ドメインなど国際化ドメインの場合は、設定のご案内でご確認ください。 サーバウェブコンテンツ (ホームページ) をアップロードするために使用します。
		パスワード	1	初期値：半角英数 8 文字
	メール管理	アカウント (ユーザー名)	1	メール管理アカウントは「ドメイン名」(半角) です。 例) ご契約ドメイン名が「 <b>example.co.jp</b> 」をご契約の場合 お客様のメール管理アカウント (ユーザー名) は <b>exampl.co.jp</b> となります。  メール管理へログインすることで、一般用メールアカウントの設定 (アカウント作成・パスワード変更・転送ルール指定など) と管理パスワードの変更ができます。
		パスワード	1	初期値：半角英数 8 文字
一般用	メールアカウント (ユーザー名)		→	初期値：半角英数 11 文字 / ご契約数分のアカウント ご契約 <b>ドメイン名先頭 6 + 数字 2 + 英小文字 1 + 数字 2 文字</b> ※英小文字・6 文字以下の場合は不足分を「0」で補っています。 ※日本語ドメインなど国際化ドメインの場合は、設定のご案内でご確認ください。 例) お客様のご契約ドメイン名が「example.co.jp」でメールアカウントを「50」ご契約の場合 <b>exampl00a00</b> ~ exampl00a49  迄の 50 個となります。(初期設定値) ●必要に応じてアカウントの削除・変更・追加が可能です。 ●初期設定値は、末尾が a00 から始まりご契約数分です。 ●先頭 8 文字 (ドメイン名先頭 6 + 数字 2) は、変更できません。 ※変更・追加の場合、黒文字の部分についてはお客様のお好きな英数字を用いてアカウントが設定できます。 ●一般ユーザーが各メールアカウントのパスワード変更・転送設定などを行う場合、 <b>ウェブメール</b> で行ってください。
	パスワード		→	ご契約数分のパスワード 初期値：半角英数 8 文字

＝重要＝

すべてのパスワードはお客様自身で自由に変更が可能です。安全のため定期的に変更されることをおすすめいたします。  
 ※ IKKINET プライバシーポリシーにより、別途ご契約のない限りお客様のパスワードを管理いたしません。パスワードの再発行は有償となりますので、絶対になくさないよう大切に扱ってください。再発行の場合は、お申込後郵送させていただきます。

## 2. メール管理で行う設定（初期設定）

IKKINET サーバでは、メール管理をご提供しています。メール管理では、メールアドレスの変更・削除・追加・サーバ容量確認・パスワード変更や、メールアドレス設定・転送設定・管理パスワード変更などをウェブ上で行えます。最初に管理者の方がメール管理にログインをし、メールアドレスを設定してください。（アカウントは設定済み）

※一つのメールアドレスに対して、複数（実質無制限）のメールアドレスが作成できます。

※メールアドレスには半角の小文字、英数字、ピリオド（.）、ハイフン（-）、アンダースコア（\_）のみが使用できます。

●サーバをご利用になる場合、最初にメール管理アカウントとパスワードでメール管理にログインし、パスワード変更・各アカウントのメールアドレス設定・転送設定など初期設定を行ってください。

### ■メール管理へログイン

ログイン URL <https://www.ikki.ne.jp:280/mailadmin/>

「メール管理アカウント（ユーザー名）」と「パスワード」を入力し「ログイン」ボタンを押してメール管理にログインしてください。

※ SSL 使用の為、データは暗号化されています。

### ■メニュー

メール管理にログインをすると以下のメニューが表示されます。

**IKKINETサービス** ログイン名: [example.co.jp](#)

[\[マニュアルダウンロード\]](#)

[\[メニュー\]](#) [\[アカウント\(ユーザー名\)管理\]](#) [\[アドレス設定・転送設定\]](#) [\[管理パスワード変更\]](#)

### メール管理 >> メニュー

#### アカウント（ユーザー名）管理

メールアドレスの一覧表示・追加・削除・パスワード変更を行います。

#### アドレス設定・転送設定

メールアドレスの設定・転送設定を行います。

複数のドメインをご契約のお客様向けに、メールアドレスが不一致時の転送設定や全メールアドレス一括転送設定も可能です。

#### 管理パスワード変更

メール管理メニューにログインする時に使用するパスワードを変更します。

#### マニュアルダウンロード

最新のマニュアル(2006/10/28更新PDF形式)がダウンロードできます。

メール管理更新日 2006/10/29

[\[メニュー\]](#) [\[アカウント\(ユーザー名\)管理\]](#) [\[アドレス設定・転送設定\]](#) [\[管理パスワード変更\]](#)

site manager V1.0

●メニュー画面とメール管理でできること

#### ① IKKINET サービス

<http://www.ikki.ne.jp/> へ移動します。

#### ② ログイン名

ログインをしたドメインを表示しています。

#### ③ メニュー（上記画面です。）

ログイン URL <https://www.ikki.ne.jp:280/mailadmin/>

※ SSL 使用の為、データは暗号化されています。

#### ④ アカウント（ユーザー名）管理

一般用メールアドレスの一覧表示・追加・削除とパスワードの変更を行います。

※通常、IKKINET サービスではメールアドレスを発行してからお客様にご提供しています。お客様がメールアドレスを追加・削除する必要はありません。（メールアドレス設定は必要。）

#### ⑤ アドレス設定・転送設定

メールアドレスの設定・転送設定を行います。

複数のドメインをご契約のお客様向けに、メールアドレスが不一致時の転送設定や全メールアドレス一括転送設

定も可能です。

⑥管理パスワード変更

メール管理（このページ）にログインする時に使用するパスワードを変更します。

⑦マニュアルダウンロード

最新のマニュアルがダウンロードできます。マニュアルは PDF 形式となりますので、Adobe Acrobat が必要です。

■アカウント管理（ユーザー名管理）

アカウント管理画面は以下の内容となります。

**IKKINETサービス** ログイン名: example.co.jp [ [マニュアルダウンロード](#) ]  
 [ [メニュー](#) ] >> [ [アカウント\(ユーザー名\)管理](#) ] [ [アドレス設定・転送設定](#) ] [ [管理パスワード変更](#) ]

**メール管理 >> アカウント管理 (ユーザー名管理)**

ここでは、メールアカウント（ユーザー名）のことを「アカウント」と表記しています。

パスワード変更

任意の新しいパスワードを [パスワード] 欄に入力し、[変更] ボタンを押すと、メールアカウント（ユーザー名）のパスワードを強制的に変更できます。

※半角英数字と半角のハイフン「-」・アンダーバー「\_」・ピリオド「.」・カンマ「,」・スラッシュ「/」・アスタリスク「\*」・「+」などの記号が使用できます。

ユーザーの追加 \*1)

[追加] 行の [アカウント] 欄に、任意の文字列を入力し [追加] ボタンを押すと、アカウントが追加できます。

※ [アカウント] 欄に最初から表示される英数字 8 文字はプリフィックスです。この後に続けて任意半角英数字を入力し、アカウントを作成します。

※半角英数字と半角のハイフン「-」・アンダーバー「\_」が使用できます。

※ご契約アカウント数は [アカウント数○/○] の最後の数字です。

\*1) はじめに IKKINET がご契約数分のアカウント作成をしていますので、通常 [追加] の行は表示されていません。

アカウントを削除したときにのみ [追加] の行が表示されます。

ユーザーの削除

不要なアカウント行の [削除] チェックボックスにチェックを入れ、[変更] ボタンを押すと、アカウントを削除できます。

※ご注意 削除をするとメールボックス自体を削除しますので、メールの復活はできません。

※全件削除をし作成し直す場合は、追加行の削除枠に「del」と入力してください。

※ソート機能は現在未提供。

ボタンを押すとソートします。

番号	アカウント <input type="checkbox"/>	容量(MB)	パスワード	削除	アカウント数:2/5
追加	<input type="text" value="examp100"/>	200	<input type="text"/> <input type="button" value="追加"/>	<input type="checkbox"/>	全件削除=del
1	examp100a00	0/200	<input type="text"/> <input type="button" value="変更"/>	<input type="checkbox"/>	
2	examp100a01	0/200	<input type="text"/> <input type="button" value="変更"/>	<input type="checkbox"/>	

[ [メニュー](#) ] >> [ [アカウント\(ユーザー名\)管理](#) ] [ [アドレス設定・転送設定](#) ] [ [管理パスワード変更](#) ]

## ■アドレス設定・転送設定

アドレス設定・転送設定画面は以下の内容となります。

**IKKINETサービス** ログイン名: [example.co.jp](#) [\[マニュアルダウンロード\]](#)  
[\[メニュー\]](#) >> [\[アカウント\(ユーザー名\)管理\]](#) [\[アドレス設定・転送設定\]](#) [\[管理パスワード変更\]](#)

## メール管理 >> アドレス設定・転送設定

### メールアドレス設定・転送設定

ここでは、メールアカウント（ユーザー名）のことを「アカウント」と表記しています。

メールアドレス設定（ご契約同一ドメイン間の転送設定もこちらです）

[追加] 行の [メールアドレス] 欄に、好きな文字を入力し、[アカウント / 転送先メールアドレス] 欄に受信時に使用するアカウントを入力、[追加] ボタンを押すとメールアドレスが設定されます。

xxxx@example.co.jp -> exampl00a00

※ [アカウント] 欄に最初から表示される英数字 8 文字はプリフィックスです。この後に続けて設定されている文字列を入力してください。

※一つのアカウントに複数のメールアドレスが設定できます。（実質無制限）

※当サービスではアカウントが exampl00a00 の場合、exampl00a00@sv1.ikki.ne.jp が本来のメールアドレスとなります。また、一つのアカウントに対して複数のメールアドレスを設定できる機能もご提供しているため混乱を招く可能性があります。同一ドメイン間のメール転送は、必ずアカウントで設定されるようお願いいたします。

メールアドレス欄

半角英数字と半角のハイフン「-」、アンダーバー「\_」、ピリオド「.」が使用できます。

転送設定（他のドメインへ転送）

[追加] 行の [メールアドレス] 欄に、転送したいメールアドレスを入力し、[アカウント / 転送先メールアドレス] 欄に受信したいメールアドレスを入力、[追加] ボタンを押すと転送設定が完了します。

xxxx@example.co.jp -> abcdefg@ikki.jp

※一つのメールアドレスから複数のメールアドレスやアカウントに対して転送設定できます。（実質無制限）

※ [アカウント / 転送先メールアドレス] 欄には、必ずドメイン名まで間違えないよう入力してください。

絶対ループしないように

設定の削除

不要な設定行の [削除] チェックボックスにチェックを入れ、[変更] ボタンを押すと、設定を削除できます。

ご注意

[アカウント / 転送先メールアドレス] 欄のドメイン名を省略すると、@sv1.ikki.ne.jp へ転送されますので、ご契約のアカウント以外は正確にメールアドレスを入力してください。

ボタンを押すとソートします。

番号	メールアドレス ▼	アカウント / 転送先メールアドレス ▼	削除指定
追加	<input type="text"/> @example.co.jp ->	<input type="text"/> <input type="button" value="追加"/>	無くても表示-ikki
1	<input type="text" value="webmaster"/> @example.co.jp ->	<input type="text" value="exampl00a00"/> <input type="button" value="変更"/>	<input type="checkbox"/>
2	<input type="text" value="info"/> @example.co.jp ->	<input type="text" value="exampl00a01"/> <input type="button" value="変更"/>	<input type="checkbox"/>

## 不一致時転送先

上記のメールアドレスに一致しないメールをすべて取得したい場合に、転送先メールアドレスを指定してください。

※ spam メールが大量に着信する可能性があります。十分ご検討の上、設定してください。

このサーバでご契約のメールアドレスへ転送する場合は、ドメイン名を省略（メールアドレスで指定）してください。

空白を指定した場合、該当しない@example.co.jp のメールは差出人に返送されます。

※通常は空白のままにしてください。

不一致時転送先:

## 全ID一括転送指定

xxxx@example.co.jp から xxxx@転送先ドメイン にドメイン名のみ置き換えます。この指定をする場合は、必ず受信側のメールサーバを用意してください。

複数ドメインを運用されているお客様向けの設定です。

※意味がよく分からない場合は絶対に指定しないでください。

※転送先ドメインを指定した場合、メールアドレス設定・転送設定はすべて削除されます。

転送先ドメイン:

[メニュー]>> [アカウント(ユーザー名)管理] [アドレス設定・転送設定] [管理パスワード変更]

site manager V1.0

### ■管理パスワード変更

アドレス設定・転送設定画面は以下の内容となります。

IKKINETサービス ログイン名: example.co.jp [\[マニュアルダウンロード\]](#)

[メニュー]>> [アカウント(ユーザー名)管理] [アドレス設定・転送設定] [管理パスワード変更]

## メール管理 >> 管理パスワード変更

メール管理メニューにログインする時に使用するパスワードを変更します。

パスワード変更後は、再度パスワード入力が必要です。

新パスワード:	<input type="text"/>
新パスワード(再入力):	<input type="text"/>
	<input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="リセット"/>

[メニュー]>> [アカウント(ユーザー名)管理] [アドレス設定・転送設定] [管理パスワード変更]

site manager V1.0



## ■ 簡単メール管理

サーバをご利用になる場合、最初にメール管理アカウントとパスワードでメール管理にログインし、パスワード変更・各アカウントのメールアドレス設定・転送設定など初期設定を行う必要があります。

ここでは、通常の IKKINET 発行済みのアカウントを使用して最短でメールを使用できるように説明をいたします。

より詳しい内容は各章でご確認ください。

### ● メール管理へログイン

ログイン URL <https://www.ikki.ne.jp:280/mailadmin/>

※ SSL 使用の為、データは暗号化されています。

「メール管理アカウント（ユーザー名）」と「パスワード」を入力し「ログイン」ボタンを押してメール管理にログインしてください。

メール管理にログインをするとメニュー画面が表示されます。

IKKINETサービス ログイン名: example.co.jp [マニュアルダウンロード]

[メニュー] >> [アカウント(ユーザー名)管理] [アドレス設定・転送設定] [管理パスワード変更]

## メール管理 >> メニュー

### ● メールアドレス設定・転送設定

[アドレス設定・転送設定] をクリックすると、メールアドレス設定・転送設定が表示されます。

IKKINETサービス ログイン名: example.co.jp [マニュアルダウンロード]

[メニュー] >> [アカウント(ユーザー名)管理] [アドレス設定・転送設定] [管理パスワード変更]

## メール管理 >> アドレス設定・転送設定

### メールアドレス設定・転送設定

以下の設定フォームで、①どのメールアドレスを②どのアカウントで受信するかを決定します。

※②の [example00] は、初期設定値です。この文字に続いてお渡ししたメールアカウントを設定してください。

ボタンを押すとソートします。

番号	① メールアドレス ▼	② アカウント/転送先メールアドレス ▼	削除指定
追加	<input type="text"/> @example.co.jp	<input type="text"/> example00	追加

例：メールアドレス [info@example.co.jp] をメールアカウント [example00a00] で受信する場合。

ボタンを押すとソートします。

番号	① メールアドレス ▼	② アカウント/転送先メールアドレス ▼	③ 削除指定
追加	<input type="text"/> info @example.co.jp	<input type="text"/> example00a00	追加

①メールアドレスを入力します。

②初期設定値の [example00] に続いて受信するメールアカウント [a00] を入力します。

③追加ボタンを押します



▼ ボタンを押すとソートします。

番号	メールアドレス ▼	アカウント/転送先メールアドレス ▼	削除指定
追加	<input type="text"/> @example.co.jp →	<input type="text"/> 追加	
1	info @example.co.jp →	exampl00a00 変更	<input type="checkbox"/>

設定完了です。

● 設定例

1	info @example.co.jp →	exampl00a00 変更	<input type="checkbox"/>
2	webmaster @example.co.jp →	exampl00a00 変更	<input type="checkbox"/>
3	eigyo @example.co.jp →	exampl00a00 変更	<input type="checkbox"/>
4	eigyo @example.co.jp →	exampl00a01 変更	<input type="checkbox"/>
5	kikaku @example.co.jp →	tensou@xn--n8js9d.com ③ 変更	<input type="checkbox"/>
6	jinji @example.co.jp →	info@example.co.jp ④ 変更	<input type="checkbox"/>

①一つのアカウントで複数のメールアドレスを受信できます。(メールアドレス数は実質無制限です。)

info@example.co.jp と webmaster@example.co.jp を exampl00a00 で受信する。

②一つのメールアドレスを二つのアカウントで受信する。

eigyo@example.co.jp を exampl00a00 と exampl00a01 で受信する。

③他のサーバへメールを残さず転送する。

IKKINET サーバにメールを残さずそのまま転送します。

kikaku@example.co.jp を tensou@xn--n8js9d.com へ転送する。

※必ず相手先メールアドレスがあることを確認してください。また、相手先メールアドレスが変更になった場合、転送したメールが消滅しますので IKKINET サーバで一旦受信されるようおすすめいたします。

※転送設定はできる限りウェブメールで設定してください。より詳細な設定が可能です。

④アカウント側にご契約ドメインのメールアドレスを入力することも可能です。

jinji@example.co.jp を info@example.co.jp へ転送する。

※メールがループする可能性があります。できる限りアカウントで指定してください。

※メールアカウントで指定した場合、メールがループする可能性はありません。

1	info @example.co.jp →	exampl00a00 変更	<input type="checkbox"/>
2	eigyo @example.co.jp →	exampl00a01 変更	<input type="checkbox"/>
3	eigyo @example.co.jp →	info@example.co.jp 変更	<input type="checkbox"/>
4	info @example.co.jp →	eigyo@example.co.jp ⑤ 変更	<input type="checkbox"/>

⑤メールがループ(転送元へ戻る)するような設定は絶対にしないでください。

お客様のメールアカウントが停止するおそれがあります。

eigyo@example.co.jp を info@example.co.jp へ転送する。

info@example.co.jp を eigyo@example.co.jp へ転送する。

### 3. メールアカウントで行う設定（初期設定）

通常、各メールアカウントのパスワード変更・電子メール転送設定・メールの振り分けなどを行う場合、ウェブメール（Squirrel Mail）をご利用ください。

※管理者の方が設定を行った後にログインしてください。

＝重要＝パスワードはお客様自身で自由に変更が可能です。安全のため定期的に変更されることをおすすめいたします。

#### ■ウェブメール

必ず初期設定をしてからご利用下さい。ウェブメールをご利用になると、出張先などでもメールクライアント（ソフト）がなくてもブラウザさえあれば、どこでもメールの参照・送信が可能です。

重要＝ウェブメールを使用後ログイン名・パスワードがブラウザに記憶されます。

他の方が同じコンピュータを使用する場合、ブラウザのキャッシュを削除（クリア）されることをおすすめいたします。

#### ●ウェブメールへログイン

ログイン URL <https://www.ikki.ne.jp:280/webmail/>

※ SSL 使用の為、データは暗号化されています。

ログイン名とパスワード入力

ログイン名に「一般用メールアカウント（ユーザー名）」を入力、「パスワード」を入力、「ログイン」ボタンを押してください。

#### ●初期設定（メールアドレスを必ず設定してください）

1) ログインをした画面で上のメニュー「オプション」をクリックします。

2) オプションページの「個人情報」をクリックします。

3) ①～③の必要事項を入力し右下の登録ボタンを押して設定をしてください。

※設定をしないままでのご利用を禁止いたします。

② [フルネーム] を入力します。

③ [メールアドレス] を入力します。

※これ以外の設定はお好みで設定します。

④ [登録] ボタンをクリックします。

※一つのアカウントで複数メールアドレスを設定している場合は、一つ目の設定を登録ボタンを押して設定してから、追加ID編集をクリックしすべてのメールアドレスの設定をおこなってください。この設定を行わない場合、フィルタ（メールの振り分け）が正しく機能しない場合があります。

※この設定はメールアカウントをお持ちの各ユーザーが直接設定します。間違いのないよう注意して行ってください。

※管理者の方が行う場合は、各ユーザーアカウントでログインして上記設定を行います。

## ●便利な機能

## ▼メール転送（受信したメールすべて転送）

[オプション]>>[メール転送]で設定をしてください。

## ★ご注意

ウェブメールでは、メールの転送設定のみ 10 分おきに設定を更新しています。

転送の確認は、10 分経過してからご確認ください。

※ウェブメールの初期設定を行ってから設定してください。

## ▼フィルタ（メール転送・メールの振り分け・迷惑メールの削除）

Sieve メールフィルタによりメールアドレスを複数設定している場合の振り分けや、迷惑メールの削除に威力を発揮します。

[フィルタ]>>[条件の追加]もしくは、[オプション]>>[メッセージフィルタ]で条件を設定してください。

## ★設定例

※メールアドレス [example00a00] にメールアドレスが [info@example.co.jp] と [webmaster@example.co.jp] が設定され、[個人情報] が設定できているとしています。

## A. メール転送

[info@example.co.jp] を [tensou@xn--n8js9d.com] へ転送。

[フィルタ]>>[条件の追加]をクリックします。

## ①状態

フィルタリングするメールアドレス [info@example.co.jp] を入力します。

## ②動作

[転送] にチェックを入れると、転送先アドレスを入力する枠と [サーバにも残す] のチェックが現れます。ここに転送先アドレス [tensou@xn--n8js9d.com] を入力します。

## ③動作の追加

[停止] にチェックを入れます。

ここにチェックを入れないと謝った動作を起こしますので、必ずチェックしてください。

## ④条件の追加をクリックします。

これで条件が追加されました。

ご注意：複数条件を追加する場合、「現在の条件」の内容で動作が大きく変わります。and/or などのドロップダウンリストから条件どおりに動作する設定を行ってください。

The screenshot shows the Sieve mail filter configuration interface. It is divided into several sections:

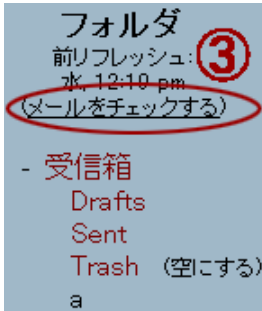
- Header:** Sieveメールフィルタ - 何も設定されていません. このフィルタ条件を追加、修正、削除ができます。漢字は一切指定できません。条件が設定されていません。フィルタ条件を設定してください。
- Buttons:** 条件の追加 (circled in red).
- Section: Sieveメールフィルタ - メールフィルタの新規追加**
  - 状態:** 現在の条件 [and (全ての条件が一致)]
    - Header To: o Cc 含む info@example.co.jp (circled in red, labeled 1)
    - Header To: o Cc 含む
    - Header To: o Cc 含む
  - 動作:** この条件の動作を1つ選んでください。
    - 保持する(標準動作)
    - 放棄する
    - 削除して発信者に送り返す
    - 転送
      - tensou@xn--n8js9d.com
      - サーバにも残す (circled in red, labeled 2)
    - 振り分け
    - 休暇(現在機能しません) 休暇中である事を、自動返信します。
  - 動作の追加:**
    - 停止: この条件に一致すると、これ以降の条件は無視します。 (circled in red, labeled 3)
    - 通知方法
    - 削除マークをつけてサーバに残す。
    - 条件を無効にする。無効にすると、この条件は適用されません。
  - Buttons:** 条件を追加する (circled in red, labeled 4), キャンセル
- Section: Sieveメールフィルタ - 現在のフィルタ条件**
  - このフィルタ条件を追加、修正、削除ができます。漢字は一切指定できません。
  - 新しい条件が追加されました。
  - フィルタ条件は以下のとおりです。
  - Table with 3 columns: No, 条件内容 (表示 編集 削除), オプション
  - 1  Header To: o Cc 含む info@example.co.jp 転送先 tensou@xn--n8js9d.com 維持 停止
  - Buttons: チェックした条件の動作を選んでください, 有効, 無効, 削除, 条件の追加

## B. メールの振り分け

新たに振り分け用フォルダ「a」を作成し、メールアドレス [info@example.co.jp] を「a」フォルダへ振り分ける。

[フォルダ] をクリックしフォルダ作成画面を表示します。

- ① 作成するフォルダ名「a」を入力します。
- ② 作成ボタンをクリックします。
- ③ 一旦画面上部の別のメニュー（フォルダやオプション）をクリックしてから画面左側の（メールをチェックする）をクリックすると、フォルダがリフレッシュされ、「a」フォルダが表示されます。



- ④ [フィルタ] >> [条件の追加] をクリックします。

条件の追加画面が表示されたら、

- ⑤ 状態  
振り分けるメールアドレス [info@example.co.jp] を入力します。

- ⑥ 動作  
振り分けにチェックを入れます。

- ⑦ 動作  
現在のフォルダのドロップダウンリストから「a」を洗濯します。

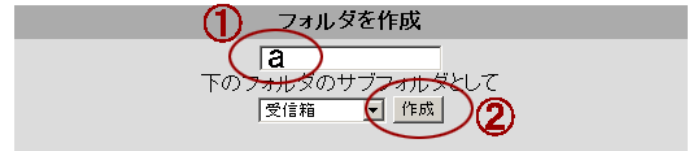
- ⑧ 動作の追加  
[停止] にチェックを入れます。  
ここにチェックを入れないと謝った動作を起こしますので、必ずチェックしてください。

- ⑨ 条件の追加をクリックします。

これで条件が追加されました。  
ご注意：複数条件を追加する場合、「現在の条件」の内容で動作が大きく変わります。and/or などのドロップダウンリストから条件どおりに動作する設定を行ってください。



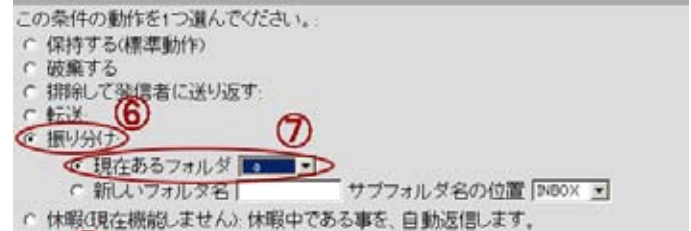
## フォルダ

フォルダ名を変更  
フォルダがありませんフォルダ削除  
フォルダがありません解除する/登録する  
解除するフォルダが見つかりません: 登録するフォルダが見つかりません:Sieveメールフィルタ - 何も設定されていません  
このフィルタ条件を追加、修正、削除ができます。漢字は一切指定できません。  
条件が設定されていません。フィルタ条件を設定してください。

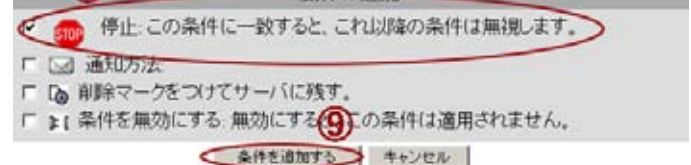
## Sieveメールフィルタ - メールフィルタの新規追加



## 動作



## 動作の追加

Sieveメールフィルタ - 現在のフィルタ条件  
このフィルタ条件を追加、修正、削除ができます。漢字は一切指定できません。



C. ちょっと賢い使い方 (アウトLOOKエクスプレス編)

Bのフィルタを利用した参考例。(POP 不可)

※ IMAP で設定されている必要があります。

アカウント [ exampl00a00 ] に  
メールアドレス [ info@example.co.jp ]  
[ webmaster@example.co.jp ]

が設定されていて、別々の方がメールを取得する場合、  
通常の設定では「info」と「webmastter」両方取得して  
しまいます。

そこで、Bの振り分け機能を用いて

①～④ [ info@example.co.jp ] を「info」フォルダへ振り分  
る設定をします。

⑤入力が終わったら「条件を追加する」をクリックします。

新しい条件が追加されたら

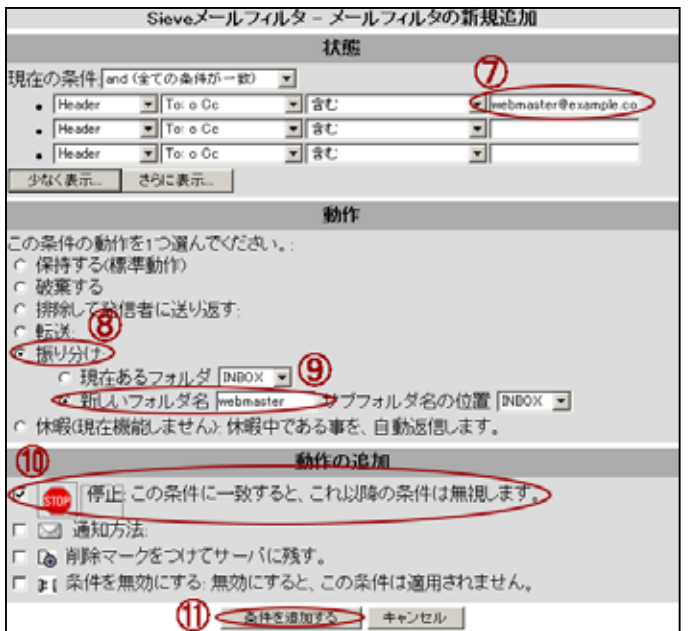
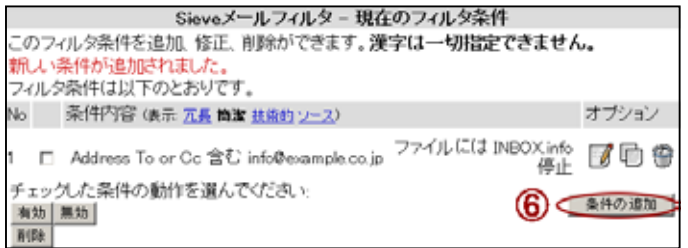
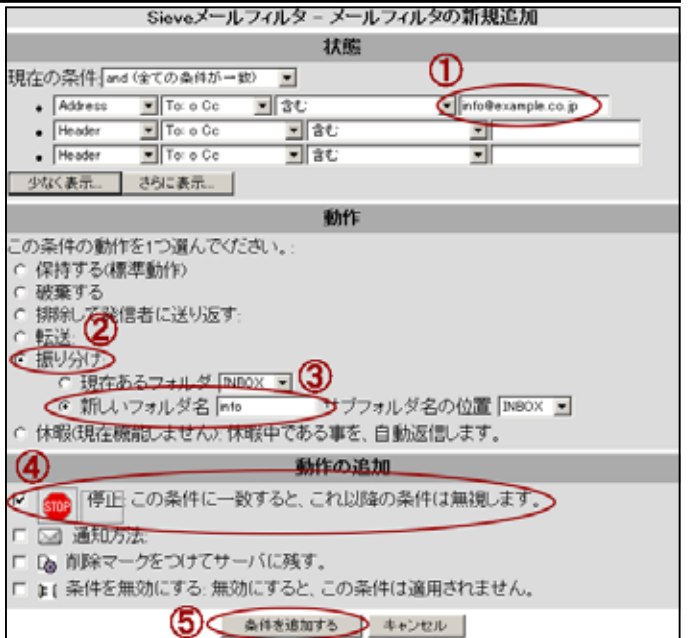
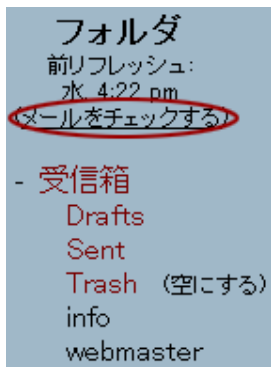
⑥右下の [ 条件の追加 ] をクリックします。

⑦～⑩ [ webmaster@example.co.jp ] を「webmaster」フォ  
ルダへ振り分る設定をします。

⑪入力が終わったら「条件を追加する」をクリックします。

条件がそろったことを確認します。

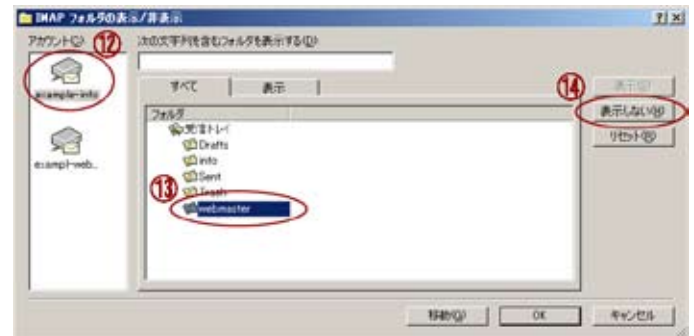
一旦画面上部の別のメニュー (フォルダやオプション)  
をクリックしてから画面左側の (メールをチェックする)  
をクリックすると、フォルダがリフレッシュされ、「info」  
フォルダと「webmaster」フォルダが表示されます。



アウトルックエクスプレスを起動し、  
[ツール] >> [IMAP フォルダ] をポイントします。



- ⑫ [ info@example.co.jp ] 側のアカウントをクリックします。  
⑬ 「webmaster」フォルダをポイントします。  
⑭ [ 表示しない ] をクリックします。



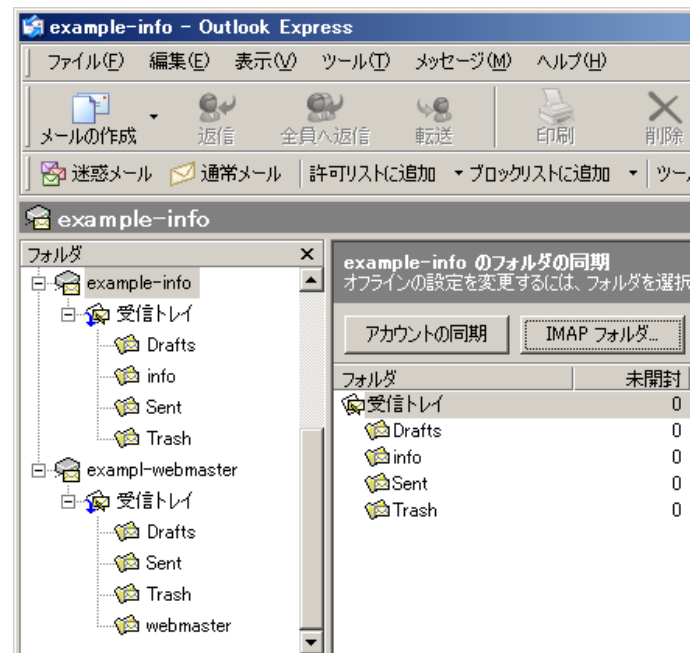
続いて

- ⑮ [ webmaster@example.co.jp ] 側のアカウントをクリックします。  
⑯ 「info」フォルダをポイントします。  
⑰ [ 表示しない ] をクリックします。  
⑱ [ OK ] をクリックします。



これで、もう一つのメールアドレスに届いたメールを誤って削除するなどのミスを防ぎます。

ご注意：複数条件を追加する場合、「現在の条件」の内容で動作が大きく変わります。and/or などのドロップダウンリストから条件どおりに動作する設定を行ってください。



#### ●ウェブメールについてのご質問について

電話によるご質問については対応していません。

メールによるご質問については、

専用お問い合わせフォームのご提供を予定しています。お問い合わせフォーム公開以前は、「ウェブメールについての質問」などわかりやすいタイトルを入れメールによりご質問ください。「教えてください・できない」など意味不明なタイトルの場合、対応いたしません。

※ご質問内容は FAQ 作成の資料とさせていただきます。

※対応はメールもしくはウェブへの公開となります。

※必ずお客様への返信をお約束するものではありませんので悪しからずご了承ください。

●ご注意<<重要>>

ブラウザに ID・パスワードが記憶されます。ご自身のコンピュータ以外でご利用の際、パスワードがブラウザに保存されないようご注意ください。パスワード流出により被った損害などは、一切責任を取りません。

●メールの削除について

Drafts フォルダからメールを削除すると Trash フォルダにメールが移動します。サーバから完全に削除する場合は、Trash フォルダ内に移動したメールも削除してください。そのまま放置しますと、サーバ容量を圧迫する事になります。

●仕様・詳細

使用ソフトウェア Squirrel Mail

英語 <http://www.squirrelmail.org/>

日本語 <http://www.squirrelmail.jp/>

## 4. 電子メール設定

### ■メールサーバ仕様

●プロトコル・サーバ名

プロトコル		サーバ名	ポート番号	備考
通常	受信	IMAP4	sv1.ikki.ne.jp *1	143(標準) <b>Cyrus Mail Server</b>
		POP3	sv1.ikki.ne.jp *1	110(標準)
	送信	SMTP	sv1.ikki.ne.jp *1	<b>587</b> <b>SMTP 認証 (SMTP AUTH)/ サブミッションポート対応</b>
SSL	受信	IMAP4 over SSL	www.ikki.ne.jp	<b>993</b> <b>Cyrus Mail Server</b>
		POP3 over SSL	www.ikki.ne.jp	<b>995</b>
	送信	SMTP over SSL	www.ikki.ne.jp	<b>465</b> <b>SMTP 認証 (SMTP AUTH)</b>

\*1 通常送受信の場合サーバ名には、sv1.ikki.ne.jp のかわりに <ホスト名>.<お客様ドメイン> でもご利用になれます。

※光プレミアムと Mac OS X のメールの組み合わせについてはサーバ名の変更が必要になる場合があります。

(Mac OS 10.2 以前について確認しています。)

○IKKINET サーバは IP-V6 に完全対応していますが、メールクライアントとブラウザの仕様によっては、IP-V6 によっては完全対応していないものがあり、不都合が発生する場合がございます。

事例として、以下の内容が確認されています。

◎光プレミアムと Mac OS X のメールの組み合わせについて

接続業者が NTT で「光プレミアム」をご利用の場合、さらに Mac OS X のメール (ソフト) をお使いの方で、フレッツクエア用の IP-V6 をご利用の方について (ルータの設定がなされている場合)

受信・送信サーバ名が「sv1.ikki.ne.jp」では送受信ができないことが判明いたしました。

該当のお客様につきましては、サーバ名を「mx14.ikki.ne.jp」に書き換えて設定をお願いいたします。

なお、メール設定を SSL でご利用をお考えの場合も、サーバ名を「mx14.ikki.ne.jp」に書き換えて設定をお願いいたします。(警告メッセージが出ますが、問題なくご利用いただけます。)

フレッツクエア用の IP-V6 設定を行っていない場合、この設定は必要ありません。

※ Mac OS X のメールについて (Mac OS 10.2 以前について確認しています。)

IKKINET では、1 メールアカウントに複数 (実質無制限) のメールアドレスの設定が可能です。

※ windows の多くのメールクライアント (ソフト) では、同一アカウントで複数のメールアドレス設定が可能なものが多数存在します。(アウトルックエクスプレスでもご利用いただけます。)

Mac OS X 付属のメール (ソフト) では、1 アカウントに 1 メールアドレスのみ設定できる仕様となっています。

Mac OS X 付属のメールを技量になり、1 メールアカウントで複数メールアドレスを設定される場合、別のコンピュータで設定を行うか、別のメールクライアントをインストールし 1 アカウントずつ設定をおこなってください。



- SMTP 認証 (SMTP AUTH) 対応

必ず SMTP 認証設定を行ってください。受信時と同じアカウントとパスワード設定となります。

- サブミッションポート (587) 対応

必ずポート番号を「25」から「587」に変更してください。

- Cyrus Mail Server を使用

メールクライアントの IMAP 設定に **Cyrus Mail Server** の項目がある場合、この設定も行ってください。

- APOP 認証対応

メールのパスワードを暗号化し、サーバに接続します。(アウトLOOKエクスプレス非対応)

※ SSL 接続との同時設定はできません。

- SSL 接続

メール送受信時に SSL による暗号化通信を行います。メールのパスワード・本文ともに暗号化されます。

※ APOP 認証との同時設定はできません。

- POP3 と IMAP4 の簡単な比較

POP3	IMAP4
メールサーバからローカル (ご自身のコンピュータ) にメールをすべてダウンロードします。	メールヘッダーだけをダウンロードし、メールサーバ上でメール本文を閲覧します。 ※メールサーバに接続できない場合は、閲覧できません。
一度の接続時間が長くなります。	一度の接続時間は短くなります。
一度に一つのアクセスのみ可能。 ※一つのメールアカウントを使用して同時にメールを受信しようとするエラーとなります。	一度に複数のアクセスが可能。 ※一つのメールアカウントを使用して同時にメールの閲覧ができます。
メールの振り分け機能などはありません。 ※受信後メールクライアント (ソフトウェア) で行う必要があります。	メールサーバ上にメールの振り分け (フィルタリング) が可能です。

※新幹線などの車中で移動をしながらメールを取得される場合は、受信プロトコルを IMAP4 で指定していただくことでエラーとなる可能性が低くなります。

- 1 アカウントあたりのサーバ容量

1 アカウントあたりのサーバ容量は、200MB です。

200MB を超えた場合、メールが着信できなくなりますので至急サーバ (お客様のメールボックス) からメールを削除してください。着信できなかったメールについては、数日間サーバに保存されていますので、サーバ容量に余裕ができ次第着信します。約 5 日間経過しますとサーバから削除されますので、お早めの対応をお願いいたします。

- アカウント毎のメールサーバ使用量確認

[メール管理] にログインし [アカウント管理 (ユーザー名管理)] の [容量] でご確認頂けます。

- 1 通あたりの送受信データ量

一通あたり 10M バイトまでの送受信が行えます。10M バイトを超えるデータの送受信は、FTP などによるやりとりをお願いいたします。

※ファイルサイズの大きなメールは、お客様の接続環境により取得ができない場合がありますので、極力さげられま  
すようお願いいたします。

- メール管理の提供

IKKINET サーバでは、メール管理をご提供しています。メール管理では、メールアカウントの変更・削除・追加・サーバ容量確認・パスワード変更や、メールアドレス設定・転送設定・管理パスワード変更などをウェブ上で行えます。

最初に管理者の方がメール管理にログインをし、メールアドレスを設定してください。(アカウントは設定済み)

詳しくは、「2. メール管理で行う設定 (初期設定)」をご覧ください。

- ウェブメールの提供 (標準サービス)

ウェブメール (Squirrel Mail) をご提供しています。

メールアカウント毎のパスワード変更・電子メール転送設定・メールの振り分けなどを行えます。

※管理者の方がメール管理によりアカウント設定を行った後にログインしてください。

●ウイルススキャンの提供（標準サービス）

ウイルスチェックソフトウェア（Clam Antivirus）を導入しています。

このサービスにより、ウイルスに汚染されたメールの 90% 以上が削除（サーバ上で消滅）しています。

■仕様

受信メールに対してウイルススキャンを行いますので、大きな添付ファイルの場合、導入していない状態と比べ着信までの時間がかかります。

削除に当たり発信元・着信先に通知をすると、この通知自体がトラフィックを上昇させます（spam 化）ので一切通知をいたしません。

★ご注意 ほとんどの既知のウイルスメールが削除されますが、

1. マクロウイルスへの対応が少ない
2. 新種ウイルスを検証してウイルススキャンエンジンが更新され、新種ウイルス検出できない可能性がある。
3. **分割されたメールに潜むウイルスは検知できない。**
4. ウェブ（ホームページなど）を閲覧時のウイルスにはお客様コンピュータは無防備。

など、様々なセキュリティー上の問題がございますので、お客様のコンピュータにも市販のウイルススキャンソフトウェア導入をおすすめいたします。

■参考

<http://www.clamav.net/> 英語公式サイト

<http://clamav-jp.sourceforge.jp/> 日本語非公式サイト

ウイルスチェックソフトウェア（Clam Antivirus）を導入しています。このサービスにより、ウイルスに汚染されたメールの 90% 以上が削除（サーバ上で消滅）しています。 詳細は「7. ウィルススキャン」でご確認ください。

※ご注意 **分割されたメールに潜むウイルスは検知できない**ため、分割メールの送受信にはくれぐれもご注意ください。

●スパムブロックの提供（迷惑メール排除）

spam メールサーバーリスト（ブラックリスト）データベースに接続し、サーバからの該当するメールを排除いたします。（差出人に戻ります。）

これまで届いていたメールが突然届かなくなった場合、ブラックリストに登録されている可能性があります。この場合、IKKINET 担当までご連絡ください。

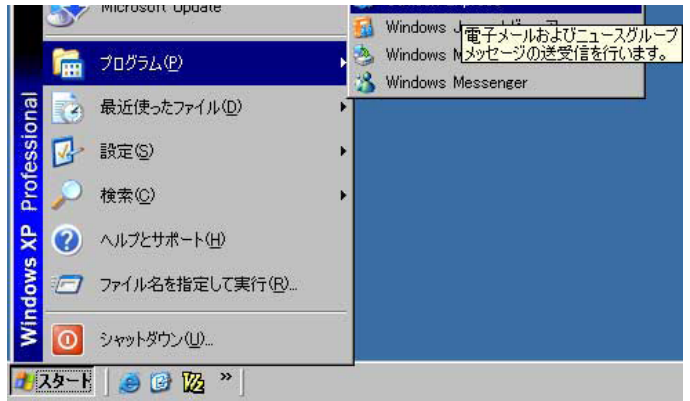
※ IKKINET は独自のデータベースを参照しています。

## ■アウトルックエクスプレス 6.0 設定例 (通常編)

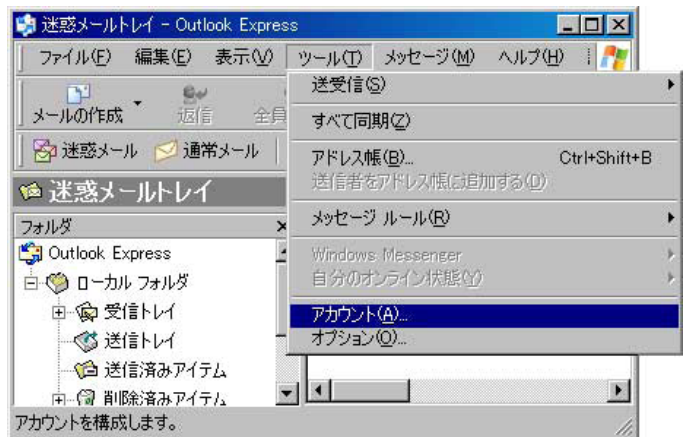
## ★=====IMAP/POP 共通 =====★

1) はじめに Outlook Express を起動します。

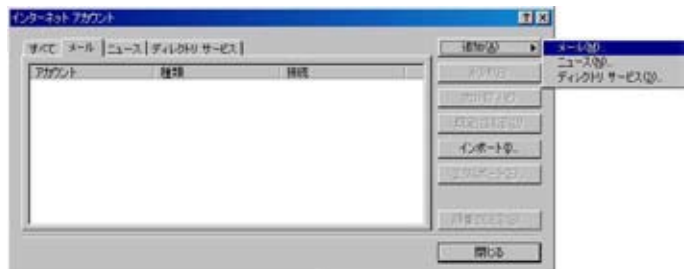
ウィンドウズデスクトップのタスクバー(左下)にある [スタート] をクリックすると、メニューが出てきます。その中の [プログラム (P)] をマウスでポイントすると、サブメニューが表示されます。そこで [Outlook Express] をクリックすると、Outlook Express が起動します。



2) ツール (T) → [アカウント (A)] → をクリックしインターネットアカウントを表示します。



3) 右上の [追加 (A)] を押し [メール (M)...] を選択します。



4) インターネット接続ウィザードが表示されますので、画面の指示に従い表示名 (あなたのお名前等) を入力し、[次へ (N)] をクリックします。



- 5) 電子メールアドレス (E) に半角英数字で あなたの電子メールアドレスを入力します。(管理者に確認してください。)



- 6) 受信メール サーバの種類 (S) が、「POP」であることを確認してください。

※ IMAP をご利用の場合は、[受信メール サーバの種類 (S)] を「IMAP」に変更してください。


受信メール (POP3、IMAP または HTTP) サーバ (T)

送信メール (SMTP) サーバ (O)

ともに 「sv1.ikki.ne.jp」 を入力します。

※ 「ホスト名.お客様ドメイン」 でもご利用いただけます。

[次へ (N)] をクリックします。



- 7) アカウント名 (ユーザー名) とパスワードを入力します。

※ パスワードを入力しても \*\*\*\*\* で表示されますが、間違いではありません。

※ パスワードは大文字小文字を間違えないように入力してください。また、使用されている文字は半角英数字のみです。

※ パスワードを保存するにチェックを入れておくと次回からパスワード入力画面をスキップします。

[次へ (N)] をクリックします。



- 8) 設定完了画面が表示されますので、[完了] ボタンをクリックします。



9) インターネット アカウント画面に戻りますので、[閉じる] をクリックします。

— POP の場合は「**認証とサーバのポート番号設定**」へ進む—

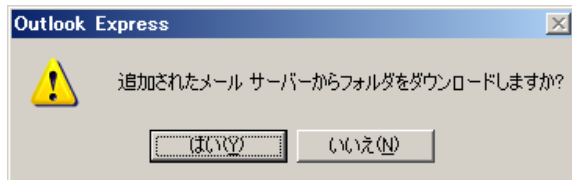


★ =====IMAP 設定続き 1 ===== ★

以下、IMAP の場合は、画面従い確認を続けます。

10) 追加されたメールサーバからフォルダをダウンロードしますか？

と聞かれますので、[はい (Y)] をクリックします。

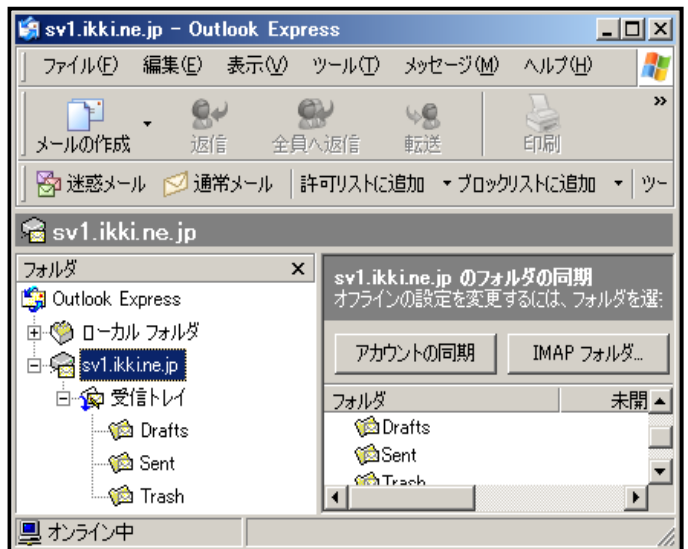


11) [IMAP フォルダの表示 / 非表示が] 表示されますので、[OK] をクリックします。



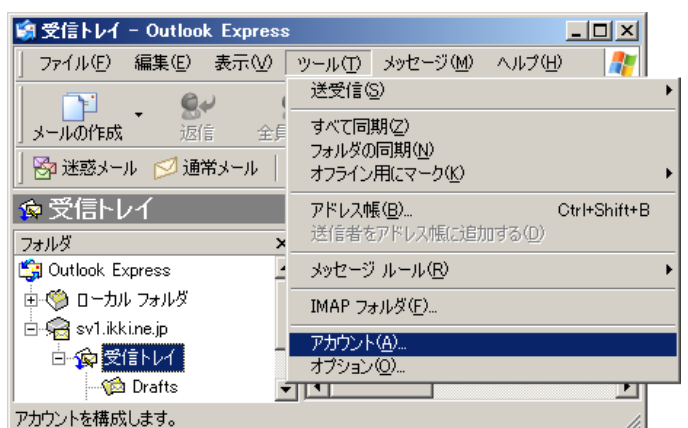
12) フォルダに sv1.ikki.ne.jp が表示されます。

※もし表示されない場合も、このまま次項の「**認証とサーバのポート番号設定**」へ進みます。



★ =====SMTP 認証とポート番号設定 ===== ★

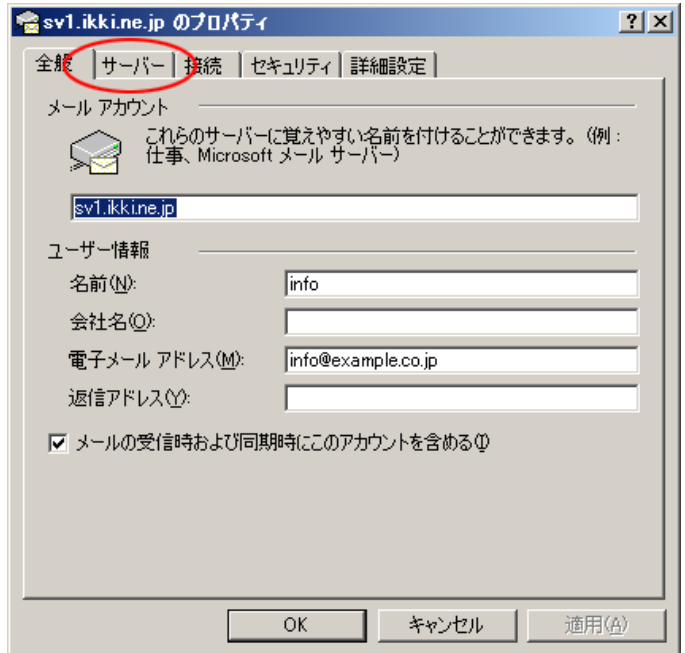
13) 再度、[ツール (T)] から [アカウント (A)...] を選択します。



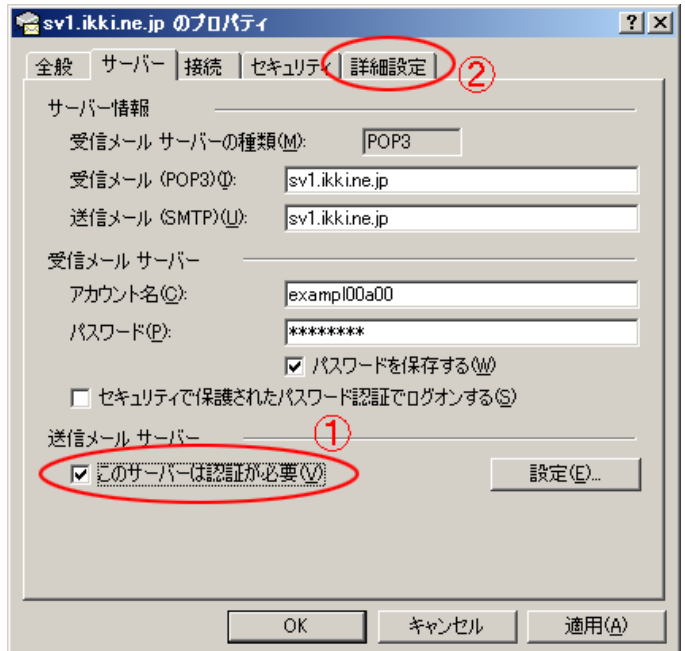
- 14) インターネット アカウント画面が表示されますので、目的のアカウントをポイントし [プロパティ] をクリックします。



- 15) プロパティが表示されたら [サーバー] タブをクリックします。



- 16) サーバー設定画面が表示されたら
- ① [このサーバーは認証が必要 (V)] にチェックを入れます。
  - ② [詳細設定] タブをクリックします。





## 17) 詳細設定画面が表示されたら

① サーバーのポート番号の [送信メール (SMTP)(O)] に「587」を入力します。

※初期値は「25」が入っています。

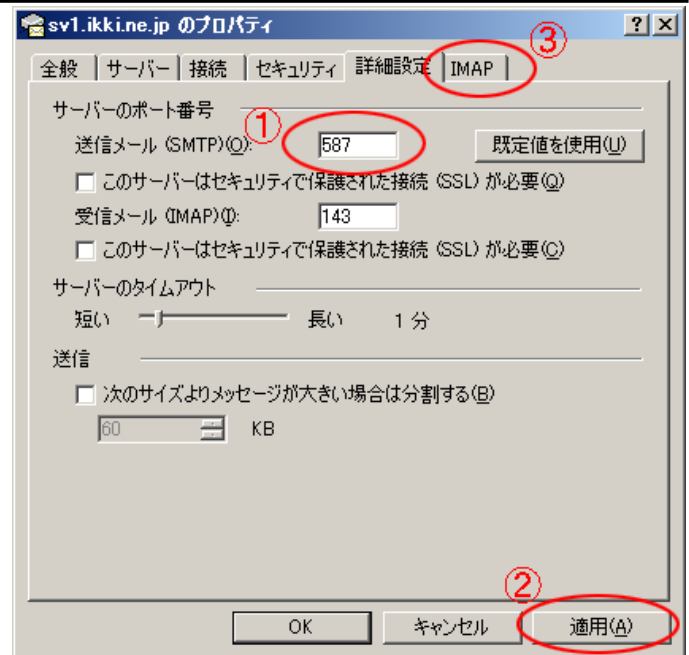
② [適用] ボタンをクリックします。

★ POP 設定の方は、③ [IMAP] タブは表示されませんので、ここで [OK] をクリックし設定が終了します。

★ IMAP 設定の方は以下も続いて設定してください。

★ =====IMAP 設定続き 2 ===== ★

③ IMAP タブをクリックします。



## 18) IMAP 設定画面が表示されたら

① [ルートフォルダのパス (F)] に「INBOX」

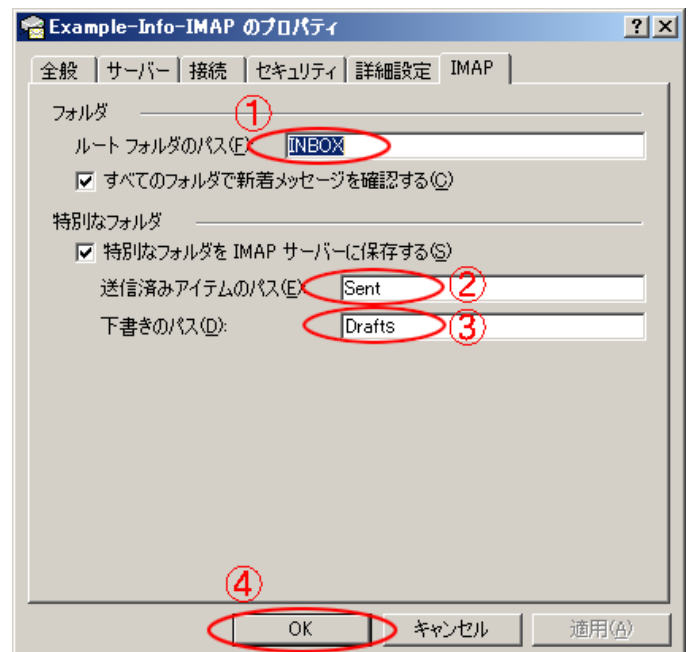
② [送信済みアイテムのパス (E)] に「Sent」

③ [下書きのパス (D)] に「Drafts」を入力してください。

※必ず大文字小文字を間違えないよう半角で入力。

※アウトルックエクスプレスは、IMAP サーバに日本語のフォルダを作成します。アウトルックエクスプレスのみをご利用の場合は問題有りませんが、他のメールクライアントと併用する場合予測できないエラーがでる場合がありますので、できる限りこの設定を行ってください。

④ [OK] をクリックしプロパティを閉じます。



19) 再び、インターネットアカウントに戻りますので、[閉じる] をクリックし終了します。





■アウトルックエクスプレス 6.0 設定例 (簡単インポート編)

1) プロトコルを選択

「POP3 と IMAP4 の簡単な比較」を参考に、受信時に使用するプロトコル (通信手順) を選択します。

2) IKKINET 専用アウトルックエクスプレス 6.0 .iaf ファイルダウンロード

IKKINET のサポートページから IMAP 用か POP 用の「.iaf」ファイルを、デスクトップなどわかりやすい場所にダウンロードします。

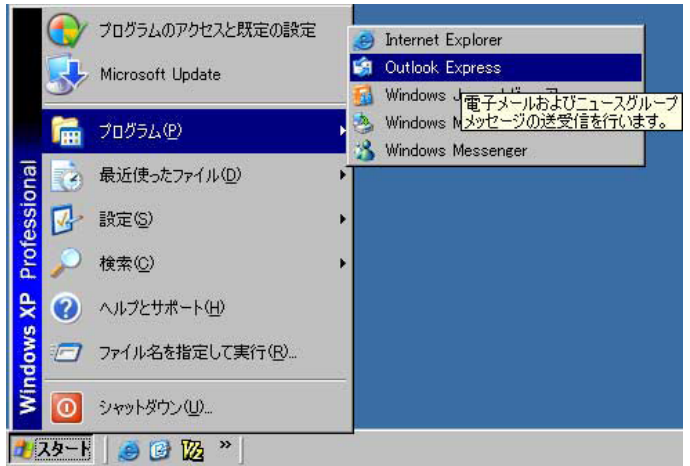
● .iaf ファイルダウンロード

IMAP 用ファイル <http://www.ikki.ne.jp/download/Example-Info-IMAP.iaf>

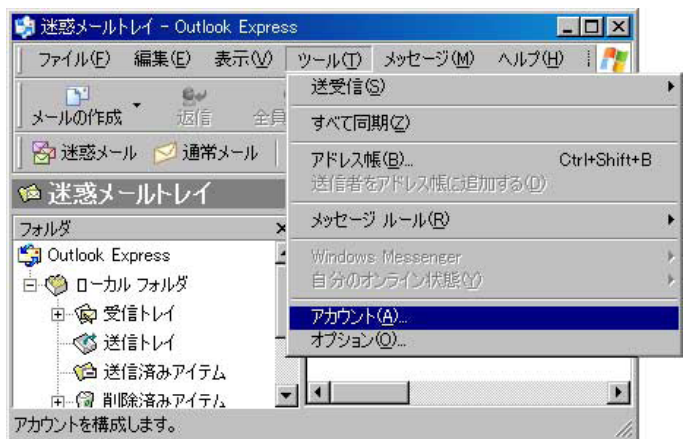
POP 用ファイル <http://www.ikki.ne.jp/download/Example-Info-POP.iaf>

3) Outlook Express を起動

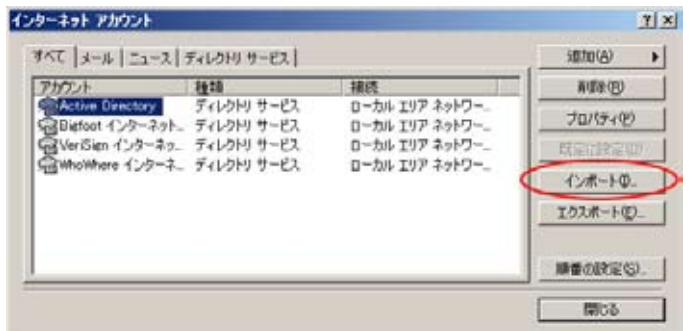
ウィンドウズデスクトップのタスクバー (左下) にある [スタート] をクリックすると、メニューが出てきます。その中の [プログラム (P)] をマウスでポイントすると、サブメニューが表示されます。そこで [Outlook Express] をクリックすると、Outlook Express が起動します。



4) ツール (T) → [アカウント (A)] → をクリックしインターネットアカウントを表示します。



5) インターネット アカウントが表示されたら、[インポート (I)] をクリックします。



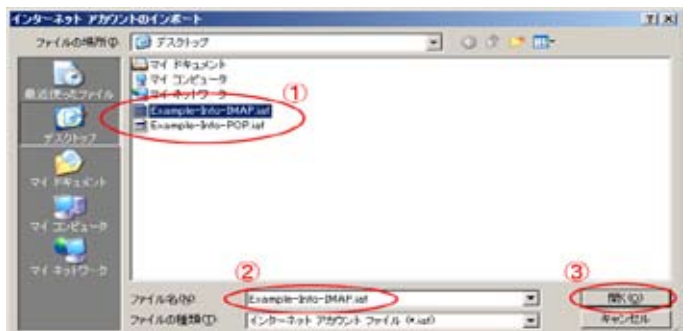
6) インターネット アカウントのインポートが表示されたら

①ダウンロードした IMAP もしくは POP 設定「.iaf」ファイルを選択します。

※右図の場合は、IMAP を選択しています。

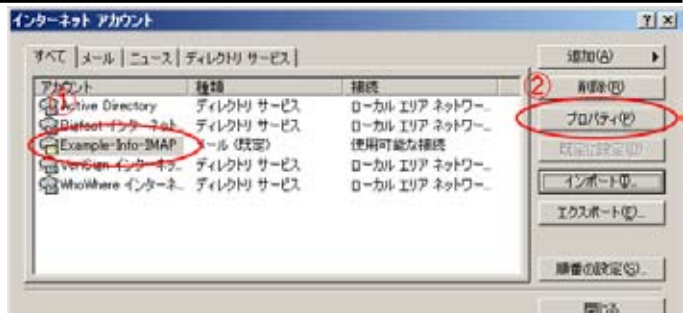
②選択をすると、[ファイル名 (N)] 欄にファイル名が入ります。

③ [開く (O)] をクリックします。



7) ①アカウントがインポートされます。

② [プロパティ (P)] をクリックします。



8) プロパティの [全般] が表示されますので、①～⑤を設定します。

① 覚えやすい [メール アカウント] を設定します。

ユーザー情報

② [名前 (N)] を設定します。

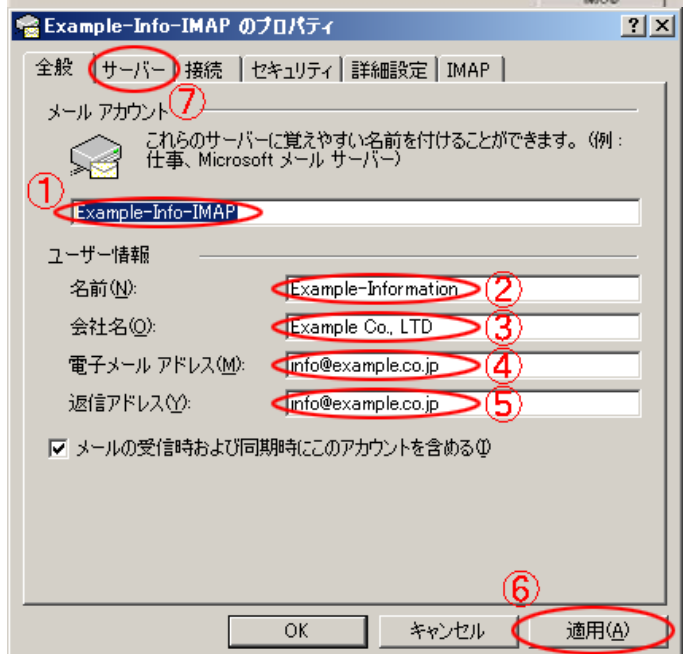
③ [会社名 (O)] を設定します。

④ [電子メールアドレス (M)] を設定します。

⑤ [返信アドレス (Y)] を設定します。

⑥ [適用 (A)] をクリックします。

⑦ [サーバー] タブをクリックします。



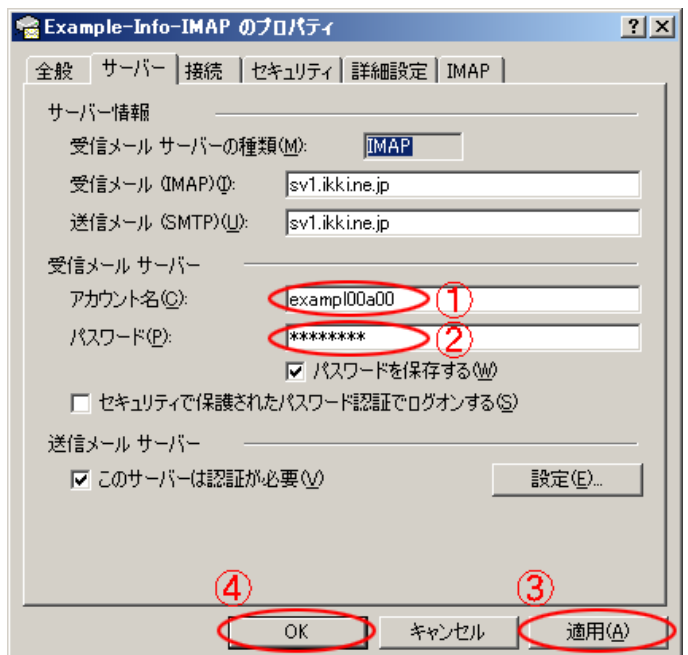
9) プロパティの [サーバー] が表示されますので、①～②を設定します。

① [アカウント名 (C)] を設定します。

② [パスワード (P)] を設定します。

③ [適用 (A)] をクリックします。

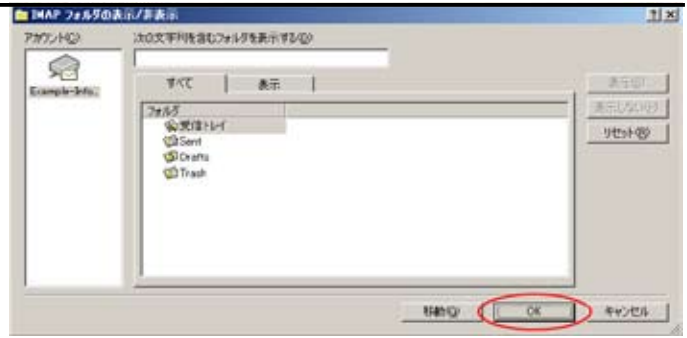
④ [OK] をクリックします。



10) [閉じる] をクリックするとアカウントのインポートが終了します。



12) [IMAP フォルダの表示/非表示] が表示されます。  
[OK] をクリックすると終了です。



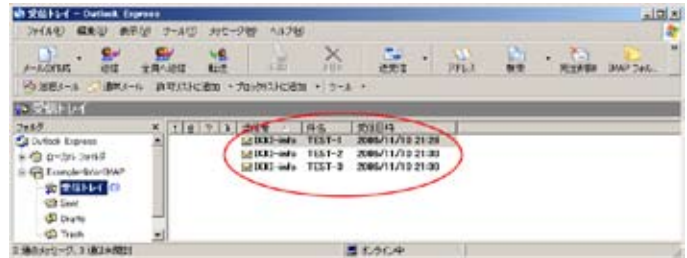
■アウトルックエクスプレス 6.0-TIPS (1 アカウント複数ユーザー編)

一つのアカウントを複数のユーザーが確認しメールに対応をしている場合、すでに対応したものか未対応なのか対応済みなのかお困りになることはありませんか。

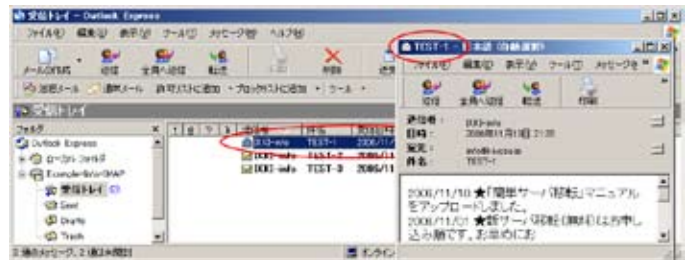
そんなときに役立つ使い方です。

例) 東京の本社スタッフ A さんと大阪の支社スタッフ B さんがお二人で info@example.co.jp を 時間の空いたときに (メールを) 確認し、お客様の対応をしています。この時、両者がアウトルックエクスプレス 6.0 を使用し、メール設定に IMAP 設定をしています。

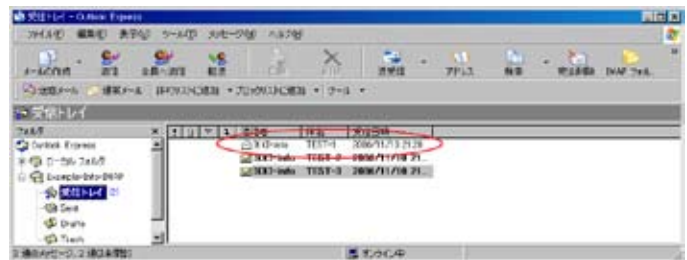
1) 三通のメールが届いています。



2) 東京の A さんが TEST-1 のメールを開封しました。



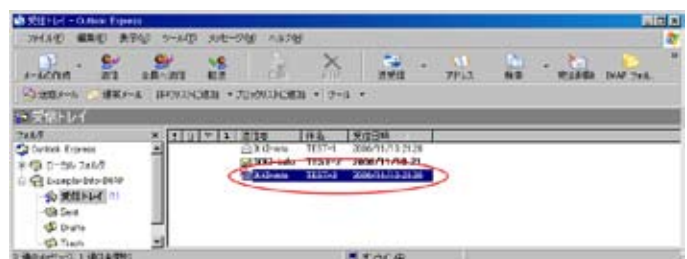
3) 大阪の B さんがメールを確認したところ、TEST-1 はすでに開封済みとなっています。



4) さらに大阪の B さんは、TEST-3 のメールを開封後、不要と判断し [削除] ボタンを押します。

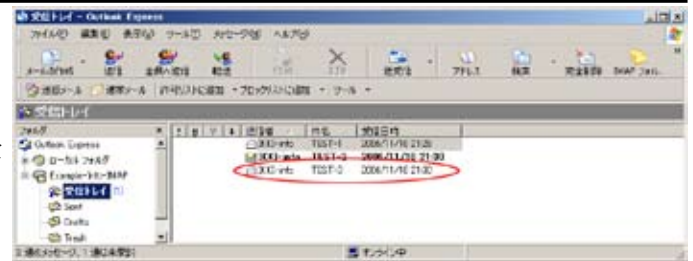


5) 大阪の B さんのコンピュータの TEST-3 メールは、取消線が入っています。



6) 東京の A さんが、更新してみると TEST-3 のメールは開封済みとなっています。

メール自体は、[削除] ボタンをクリックした後に、[完全削除] ボタンをクリックしない限り削除できません。



このような特長を生かした使い方も考えられます。

## 5.WEB サーバ仕様・FTP 設定

ウェブサイト（ホームページ）を公開するためには、あらかじめ表示する html ファイルを作成し、FTP クライアント（ソフト）などで作成したファイルをウェブサーバへアップロード（転送）する必要があります。

### ■ FTP アカウントと設定

ホスト名	推奨 sv1.ikki.ne.jp ※以下の設定でも接続できます。 独自ドメインご契約の場合 www.<ご契約ドメイン名> サブドメインご契約の場合 <ご契約サブドメイン名>.<ご契約ドメイン名>
ユーザー名	FTP アカウント
パスワード	FTP パスワード
表示される ホームページ	独自ドメインご契約の場合 http://www.<ご契約ドメイン名>/ サブドメインご契約の場合 http://<ご契約サブドメイン名>.<ご契約ドメイン名>/ <b>例)</b> お客様ドメインが example.co.jp FTP アカウントが exampl00 の場合、 http://www.example.co.jp/ もしくは、http://www.ikki.ne.jp/~exampl00/ です。
	SSL アクセスの場合 https://www.ikki.ne.jp/~<FTP アカウント>/ <b>例)</b> https://www.ikki.ne.jp/~exampl00/ で指定してください。 お客様ドメイン名ではエラーとなります。

### ■ html ファイルの設置

ウェブコンテンツ（内容）は、**/public\_html** フォルダ内にアップロードしてください。

public\_html フォルダ内の **index.html** がホームページとなります。

また、各ディレクトリ（フォルダ）には、**index** ファイルを設置されるようおすすめします。設置をされない場合は、ディレクトリの中が表示されます。

※初期設定ファイル（最初からあるフォルダやファイル）は削除しないようご注意ください。

「.cshrc / .login / .login\_conf / .mail\_aliases / .mailrc / .profile / .rhosts / .shrc」など初期設定ファイルを絶対に削除しないようご注意ください。

### ■ SSI

拡張子を shtml で運用してください。（html では動作しません。）

最初は include ファイルを同一フォルダ内に置いてテストをしてからディレクトリ変更などをしてください。

※同一フォルダ以外でも運用可能ですが、上記テストをすることをおすすめします。

※ include ファイルのディレクトリ指定間違い・ファイル名間違いの場合以下のエラーが出ます。

```
ssi-test [an error occurred while processing this directive]
```

### ■ CGI

#### ● cgi スクリプトの設置

/public\_html 内ならばどこに置いていただいても、cgi を使用できます。

※ **cgi-bin** フォルダは誤動作のおそれがありますので、作成しないでください。

#### ● Perl へのパス /usr/bin/perl

#### ● sendmail へのパス /usr/sbin/sendmail

#### ● パーミッション

IKKINET のサーバは、suEXEC を導入しています。パーミッションを以下の要領で変更することをおすすめしています。

※特に 022 のパーミッションは立てないようにしてください。

※ SSL 環境で設定する場合は、ユーザ権限ではありませんので通常指定されているパーミッション設定を行ってください。



ファイル・フォルダ	IKKINET 推奨	
CGI スクリプトファイル	7?5 ==> 700	
CGI スクリプトファイルを格納するフォルダ	7?5 ==> 700 動作しない場合は 701	
CGI スクリプトが読 書きするデータファ イル	読み出し専用ファイル	6?4 ==> 600 or 400
	データファイル	6?0 ==> 600 この変更をする場合は、影響するスクリプトも書き換えてください。
	データファイルのフォルダ	7?7 => 700 この変更をする場合は、影響するスクリプトも書き換えてください。

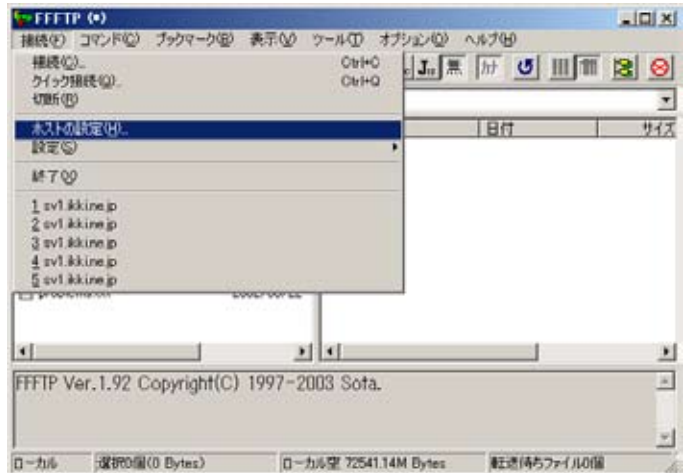
## ■ FTP 設定例 (FFFTP 編)

### ●ホストの設定

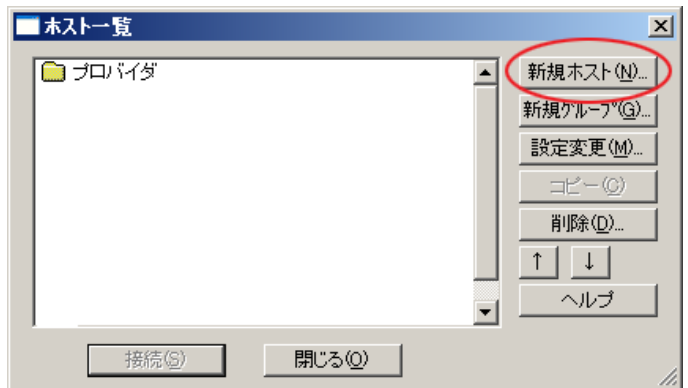
FTP アカウント「exampl00」と仮定します。

1) FFFTP を起動します。

[接続 (C)] >> [ホストの設定 (H)] をクリックします。



2) [新規ホスト (N)] をクリックします。



3) ホストの設定 [基本] で以下を設定します。

ホストの設定名 (T)

example.co.jp <<お好きな名前

ホスト名 (N)

sv1.ikkinet.jp

ユーザー名 (U)

exampl00 << FTP アカウント

パスワード/パスフレーズ (P)

\*\*\*\*\* << FTP パスワード

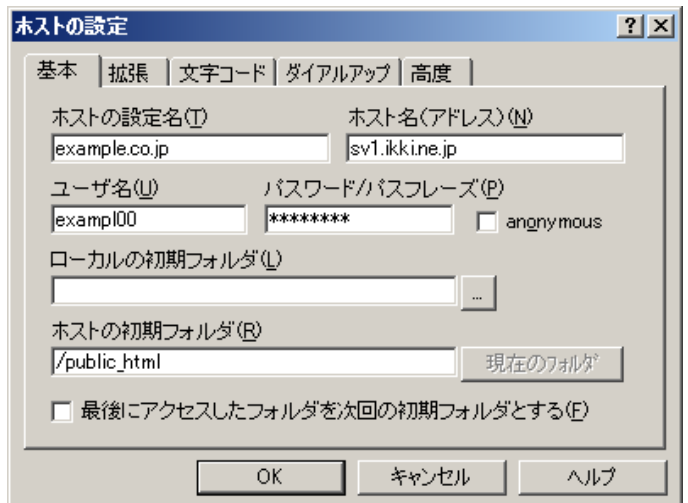
ローカルの初期フォルダ (L)

お客様のコンピュータの適当なフォルダ

ホストの初期フォルダ (R)

/public\_html

[OK] をクリックし設定を完了します。

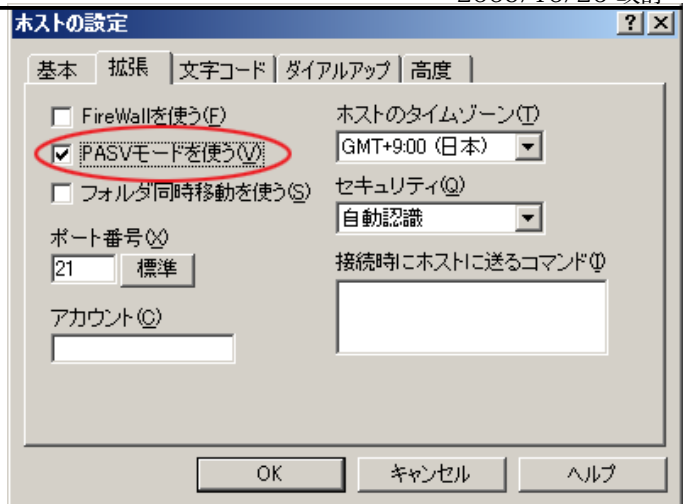


### ※ご注意

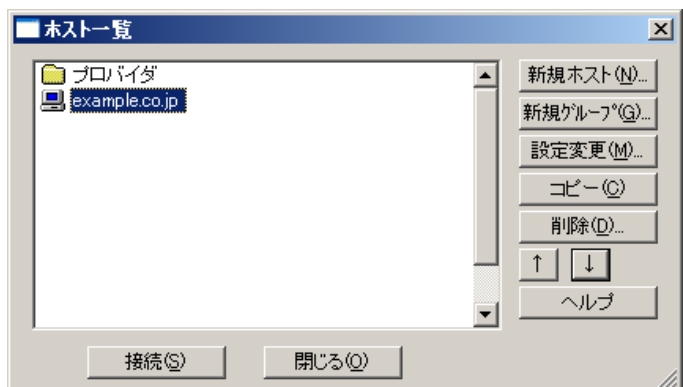
ホストの初期フォルダを設定をしない場合、public\_html フォルダが見える位置に接続されます。フォルダやその他のファイルを削除しないでください。

4) FTP 接続が作業中に切断される・接続に時間がかかる場合は、[拡張]の[PASVモードを使う(V)]にチェックを入れてください。

[OK] をクリックします。



5) [閉じる (C)] をクリックし、設定完了です。



## ■ FTP パスワード変更

FTP に使用するパスワードは、以下の要領で変更できます。

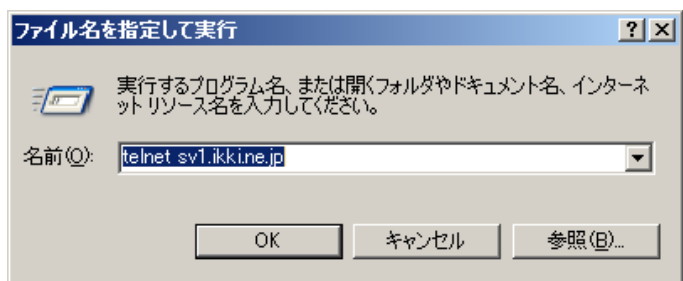
1) windows の場合、[スタート] → [ファイル名を指定して実行 (R)] をクリックします。



2) [ファイル名を指定して実行] が表示されたら、[名前 (O)] に、「telnet sv1.ikki.ne.jp」と入力します。

※ファイアウォールなど外部との接続ができない設定になっている場合は、各ソフトウェアのマニュアルを確認し設定を変更してください。詳しくはソフトウェアの会社におたずねください。

3) login 画面が出たら、FTP のユーザー名を入力し [Enter] キーを押します。



4) 次に FTP パスワードを入力します。

※パスワード入力は表示されません。

```
Telnet sv1.ikki.ne.jp
FreeBSD/i386 (sv1.ikki.ne.jp) (ttyp1)
login: exampl00
Password:■
```

5) ログインすると [ > ] プロンプトが表示されます。

```
FreeBSD 6.1-RELEASE-p6 (IKKI) #1: Fri Sep 11 10:00:00 JST 2009
Welcome to IKKINET Internet Server!
> ■
```

6) プロンプトに続き [ passwd ] と入力します。

```
FreeBSD 6.1-RELEASE-p6 (IKKI) #1: Fri Sep 11 10:00:00 JST 2009
Welcome to IKKINET Internet Server!
> passwd
```

7) [ Old Password: ] と表示されますので、これまで使用していたパスワードを入力します。

```
Welcome to IKKINET Internet Server!
> passwd
Changing local password for exampl00
Old Password:
```

8) [ New Password: ] と表示されますので、新しいパスワードを入力します。

```
> passwd
Changing local password for exampl00
Old Password:
New Password:
```

9) [ Retype New Password: ] と表示されますので、再度新しいパスワードを入力します。

```
> passwd
Changing local password for exampl00
Old Password:
New Password:
Retype New Password:■
```

10) プロンプト [ > ] が表示されればパスワード変更は終了です。

```
>
```

11) プロンプトに続き [ exit ] と入力し、サーバとの接続を切断してください。

```
> exit
```



## ■ブラウザでの FTP

ブラウザでも以下の要領で FTP が可能です。FTP がウィンドウズのフォルダ感覚でご利用いただけますので、必要に応じてご利用ください。

ご契約ドメインが `www.example.co.jp` FTP ユーザー名が `exempl00` の場合。  
 以下の内容をブラウザのアドレスバーに入力し「Enter」する事でログインできます。  
`ftp://exempl00:<お客様パスワード>@www.example.co.jp/public_html/`  
 これで、`ftp://www.example.co.jp/`へログインできます。  
 通常、`http://www.example.co.jp/`で表示。

## ■FTP-TIPS

メールでは送れない大きなファイルを相手に送る時に、ご自身のサーバスペースに FTP でアップロードし、相手にその URL を伝えダウンロードするという方法があります。サーバスペースいっぱいまでデータが送れますので大きなメリットがあります。

- A. 送る方と受け取る方が IKKINET サーバのご契約者であり、同一サイトのサイト管理者とユーザーであれば、ウェブスペース以外（/public\_html の上の階層）へデータを置くことで、ほとんど問題なくやりとりができます。  
 ※データをやりとりするフォルダを作成しその中でやりとりをするようおすすめいたします。
- B. これ以外の場合は、インターネットに接続できるすべての方に参照できるウェブスペースにファイルを置くこととなります。

もし、他人に見られたくないデータを、やむを得ずこの方法でやりとりする場合は、以下のポイントをふまえた上で十分注意してデータの受け渡しをしてください。

### ★ポイント

- ①個人情報などデータを渡す相手以外の人に、見られて問題が起こるデータのやりとりはしない。
- ②上記以外のデータでも他人に見られたくないデータは極力やりとりを避ける。
- ③それでも送らなければならない場合は、サイトの中にフォルダを作成し、パスワードがないとデータを取得できないようにする。（.htaccess の使用など）
- ④パスワード付フォルダが作成できない場合は、フォルダ名を他人が気づかないような名前や長い名前にする、フォルダを何階層も深くするなどの対応をする。
- ⑤作成したフォルダ内が丸見えにならないよう「index.html」ファイルを設置する。
- ⑥データの受け渡しが終わったら、即座にデータを削除する。

## 6. アクセスカウンター

### ■アクセスカウンターのファイル名

アクセスカウンターを設置する場合、必ずお客様の FTP アカウントを含んだ名前を付けてください。  
 以下の例は、< FTP アカウント>が「exempl00」としています。

- 一つだけアクセスカウンタを設置する場合、ファイル名は「exempl00.dat」となります。
- 複数ご利用になる場合  
`exempl00.dat-1` `exempl00.dat-2` `exempl00.dat-3`  
 などお客様の FTP アカウントを必ず含んだ名前を付けてください。

### ■アクセスカウンタ設定例

以下のように記述し html ファイルに貼り付けます。（スタイルは A タイプを使用しています。）

```

```

※赤い FTP アカウント部分を書き換えて使用してください。

※特定の数値から始めたい方は、以下の要領で「&st=<スタートする数値>」を入力して下さい。

```

```

変更は一度しかできませんので、間違えないように設置して下さい。

間違えてしまったら、以下の要領でファイル名を変更して再度設置してください。

```

```

ご注意：SSL 使用時には「<http://count.ikki.ne.jp/>」を「<https://www.ikki.ne.jp/>」に変更してください。

#### ■スタイル

アクセスカウンターをお好みのサイズ・形に変更できます。

詳しくは [IKKINET サポートページの Access-Counter 詳細設定](#) をご覧ください。

---

## 7. エラーページ

---

- ・401 Authorization Required：認証が必要です：このエラーページは、.htaccess ファイルでディレクトリを保護しており、ユーザが正しく認証できないときに表示されます。
- ・403 Forbidden：アクセス拒否：このエラーページは、ファイルまたはディレクトリのパーミッションを変更したために、ウェブサーバがファイルまたはディレクトリにアクセスできなくなったときに表示されます。
- ・404 Not Found：ファイルが見つかりません：このエラーページは、ウェブサーバ上に存在しないファイルやディレクトリがリクエストされたときに表示されます。
- ・500 Internal Server Error：サーバの内部エラー：このエラーページは、ダイナミック CGI ページがウェブサーバにデータを正しく戻さなかった場合や、正しく実行できなかった場合に、通常表示されます。

## 8.FAQ

## ■メール

- Q1. メール管理にログインできない。  
 メール管理アカウントとパスワードを再確認してください。  
 ブラウザがSSLに対応していない場合、ログインURLを以下に変更しておためしてください。  
<http://sv1.ikki.ne.jp:70/mailadmin/>
- Q2. メール管理でメールアドレスの設定をしたが、設定したメールアドレスにメールが届かない。  
 a) メール管理で設定したメールアドレスや転送先は、10分おきに更新されます。しばらく待ってから再度ご確認ください。  
 b) 再度、メールアドレスや転送先が間違っていないかをご確認ください。
- Q3. 分割メールの送受信ができない。  
 分割されたメールに潜むウイルスは検知できないため、分割メール送受信拒否（サーバ上で削除）しています。  
 大きなファイルはFTPなどによる受け渡しをおすすめいたします。
- Q4. ウェブメールにログインできない。  
 ブラウザがSSLに対応していない場合、ログインURLを以下に変更しておためしてください。  
<http://sv1.ikki.ne.jp:70/webmail/>
- Q5. ウェブメールで転送設定をしたが、転送されない。  
 a) ウェブメールにログインし、[オプション]>>[個人情報]>>[メールアドレス]の設定に間違いがないかご確認ください。この設定ができていないと転送できない場合があります。  
 b) ウェブメールで設定した転送設定は、10分おきに更新されます。しばらく待ってから再度ご確認ください。  
 c) 再度、転送先が間違っていないかをご確認ください。
- Q6. ウェブメールの振り分け設定がうまくいかない。  
 a) 個人情報のメールアドレス設定をしてから振り分け設定を行ってください。  
 b) 振り分け設定をしてからメールアドレス設定を行った場合、うまく振り分けができませんので、一旦振り分け設定を全部削除してから再設定をしてください。
- Q7. 新幹線や車で移動中にメールの送受信をしていたら、サーバからエラーが表示される。(送受信できなくなる。)  
 アカウントがロックされている可能性があります。一旦メール取得をやめ、1-2時間経過してから再度メールを取得してください。(1-2時間経過するとアカウントロックが解除されます。)  
 移動体通信を行う場合、受信プロトコルはIMAPでご利用ください。ウェブメールもIMAP仕様ですので、問題発生がきわめて少なくなります。  
 ※高速で移動する乗り物の中で通信をする場合、次々にアクセスポイントを切り替えながら通信を行っています。  
 POPで設定されている場合は、認証とメールデータ取得に時間がかかるため、アクセスポイントが切り替わる前にすべてのデータが取得できず終了しないまま、次のアクセスポイントから新たな認証を行うこととなります。POPの仕様では2重ログインを許していませんので、不正アクセスとみなしアカウントをロックします。
- Q8. アウトルックエクスプレスと別のメールクライアントを使いIMAP接続をしているが、一部のフォルダが表示されない。  
 アウトルックエクスプレスの作成する日本語のフォルダが表示できない場合があります。この場合、日本語の名前の付いたフォルダを無くすと同一の環境になる場合があります。IKKINETのマニュアルに従いアウトルックエクスプレスの[ツール]>>[アカウント]>>[プロパティ]>>[IMAP]タブを表示し、[フォルダ]と[特別なフォルダ]の設定を行ってください。その後、サーバの情報を更新する必要があります。

## ■WEB・FTP

- Q1. フォルダ名のチルダ「~」使用  
 フォルダ名の先頭にチルダ「~」を使用されますと誤動作を起こす可能性があります。できる限りチルダをご使用にならないようおすすめいたします。(例 ~example)
- Q2. 突然FTP接続ができなくなった。  
 今までFTP接続ができていて突然FTPができなくなった場合、インターネット接続ができることをご確認ください。

い。

a) インターネット接続ができる場合は、ウィンドウズのファイアウォール設定とパーソナルファイアウォールソフトの設定をご確認ください。詳細は各ソフトウェア会社へお尋ねください。

b) インターネット接続ができない場合は、接続できなくなるまでの間に行われた変更（マイクロソフトアップデートやファイアウォールソフトのアップデートなど）が大きく関わる場合があります。各ソフトウェア会社のエラーリポートをご確認ください。また、通常ご使用になるネットワーク接続の状況をご確認ください。無効になっている場合は、有効にしてください。

Q3. FTP 作業中に切断される・接続に時間がかかる。

a) FTP ソフトの PASV モードを使用してください。

b) ルータ設定を確認してください。

c) 接続プロバイダにお問い合わせください。

Q4. CGI プログラムが動作しない。

a) perl / sendmail のパスが間違っていないか確認してください。

b) 本サーバは suEXEC を使用していますので、パーミッション値をご確認ください。

c) FTP クライアントの転送モードをご確認ください。

※ .pl / .cgi などのファイルはアスキーモードで転送してください。

## ■ドメイン

Q1. ドメインにはどんな種類がありますか？

国内在住の方が取得できるドメインの種類は大きく 2 つに分かれます。

.COM(.NET .ORG など) で終わるドメイン名 (gTLD)。

.JP で終わるドメイン名 (ccTLD)。

JP ドメイン名は日本に在住する個人または日本の法律に基づいて登記された法人であることが登録条件となっていますが、COM ドメイン名は世界中の人が登録できます。一部 JPNIC からの引用

これ以外にも外国 (各国) のドメインで取得可能なドメインが存在します。

Q2. 汎用ドメインってどんなドメイン？

日本語 .JP / にほんご .JP / ニホンゴ .JP / EIMOJI.JP などの汎用ドメインには以下の特長があります。

短い

日本国内に住所がある個人、団体、組織であればだれでも登録できる

いくつでも登録できる

日本語を使ってドメイン名が登録できる

ドメイン名の移転 (登録名義の変更) もできる

管理は JPRS が行っています。

IKKINET は、JPRS 指定事業者です。

Q3. 属性型 JP ドメイン名には何があるの？ (CO.JP GR.JP OR.JP ED.JP など)

属性型 JP ドメイン名には以下のドメインがあります。

CO.JP 一般企業

株式会社、有限会社、合名会社、合資会社、相互会社、特殊会社、その他の会社および信用金庫、信用組合、外国会社 (外国会社の場合には、日本において外国会社の登記を行っている)

OR.JP 会社以外の団体

財団法人、社団法人、医療法人、監査法人、宗教法人、特定非営利活動法人、特殊法人 (特殊会社を除く)、農業協同組合、生活協同組合、その他 AC、CO、ED、GO、地方公共団体ドメイン名のいずれにも該当しない日本国法に基づいて設立された法人

AC.JP ネットワークサービス

AC.JP 大学系教育機関

ED.JP

保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、盲学校、聾学校、養護学校、専修学校および各種学校のうち主に 18 歳未満を対象とするもの

AD.JP JPNIC 会員  
GO.JP 政府機関  
AC.JP 大学系教育機関  
GR.JP 任意団体

複数の日本に在住する個人または日本に登記のある法人によって構成され、定まった名称を持つ団体

GR.JP 地方公共団体

これ以外に、地域型ドメイン・汎用ドメイン（.JP）があります。

各ドメインにはローカルプレゼンス（国内住所要件）が必須となります。（一部 JPNIC からの引用）

#### Q4. 地域型 JP ドメイン名とは？

地域型 JP ドメイン名とは。

都道府県名、政令指定都市名、市区町村名を利用したドメイン名のことです。

組織・個人が登録できる「一般地域型ドメイン名」と、地方公共団体が登録できる「地方公共団体ドメイン名」があります。

一般地域型ドメイン名の形式 EXAMPLE.CHIYODA.TOKYO.JP

東京都千代田区に在住する個人が登録できます。

地方公共団体型ドメイン名 METRO.TOKYO.JP

東京都が登録できます。

これ以外に、属性型ドメイン

汎用ドメイン（.JP）があります。

各ドメインにはローカルプレゼンス（国内住所要件）が必須となります。

一部 JPNIC・JPRS からの引用

#### Q5. gTLD（ジェネリックドメイン）には何があるの？

COM / NET / ORG / INFO / BIZ などがあります。

COM は Company の略で企業や団体の商用サイト。

NET は Network の略でネットワークに関連する組織や団体。

ORG は Organization の略で、非営利団体など [com] や [net] に属さないそれ以外の組織向け。

ただし、規制はありませんので、個人・企業を問わず COM / NET / ORG の登録が可能です。

### ■その他

#### Q1. 正・逆引きネームサーバ登録

新規のサービスご提供を終了いたしました。（2004/05/09）

正引きネームサーバ（ドメイン名に対するネームサーバ）を登録する。

逆引きネームサーバ（IP アドレスに対するネームサーバ）を登録する。

## 9. 共用レンタルサーバご提供内容

種別		概要				
メール	サーバ容量	200MB (メール 1 アカウントあたり)				
	プロトコル		サーバ名	ポート番号		
	通常	受信	IMAP4	sv1.ikki.ne.jp *1	143(標準)	Cyrus Mail Server
			POP3	sv1.ikki.ne.jp *1	110(標準)	
		送信	SMTP	sv1.ikki.ne.jp *1	587	SMTP 認証 (SMTP AUTH)/サブミッションポート対応
	SSL	受信	IMAP4 over SSL	www.ikki.ne.jp	993	Cyrus Mail Server
			POP3 over SSL	www.ikki.ne.jp	995	
		送信	SMTP over SSL	www.ikki.ne.jp	465	SMTP 認証 (SMTP AUTH)
	APOP 認証		対応			
	アカウント数		お客様ご契約メールアカウント数			
	メール管理機能 (管理者用)		ログイン URL <a href="https://www.ikki.ne.jp:280/mailadmin/">https://www.ikki.ne.jp:280/mailadmin/</a> メールアカウント管理 メールアカウント一覧表示・パスワード変更・転送設定 メールアドレス設定 ※メールアカウント毎にメールアドレスを複数発行可能 (実質無制限) メール管理のパスワード変更			
ウェブメール (各ユーザー用)		ログイン URL <a href="https://www.ikki.ne.jp:280/webmail/">https://www.ikki.ne.jp:280/webmail/</a> 標準 Squirrel Mail 使用 各メールアカウントのパスワード変更・メールアドレス設定・転送設定 詳細 英語 <a href="http://www.squirrelmail.org/">http://www.squirrelmail.org/</a> 日本語 <a href="http://www.squirrelmail.jp/">http://www.squirrelmail.jp/</a>				
送受信データ (一通あたり)		一通あたり 10M バイトまでの送受信が行えます。10M バイトを超えるデータの送受信は、FTP などによるやりとりをお願いいたします。 ※ファイルサイズの大きなメールは、お客様の接続環境により取得ができない場合がありますので、極力避けられますようお願いいたします。				
ウィルススキャン		標準 Clam Antivirus 使用 詳細 英語 <a href="http://www.clamav.net/">http://www.clamav.net/</a> 公式サイト 日本語 <a href="http://clamav-jp.sourceforge.jp/">http://clamav-jp.sourceforge.jp/</a> 非公式サイト				
スパムブロック		Real-time Blackhole Lists(RBLs) configuration (spamblock= スパムブロック) 導入 spam メールサーバーリスト (ブラックリスト) データベースに接続し、サーバからの該当するメールを排除いたします。(差出人に戻ります。) ※ IKKINET は独自のデータベースを参照しています。				
ウェブ	ソフトウェア	Apache				
	サーバ容量 *2	500MB (お客様の使用容量とお申し出により 1GB 迄増量可能)				
	SSL	StarterSSL 導入 共有ドメインでの利用が可能 (但し、ユーザ権限では動作しません。) <a href="https://www.ikki.ne.jp/~&lt;FTPアカウント&gt;/">https://www.ikki.ne.jp/~&lt;FTPアカウント&gt;/</a>				
	CGI	使用可 (suEXEC 環境の為、ユーザー権限で動作)				
	SSI	使用可 (拡張子を .shtml としてください。)				
	telnet	不可				
	CMS*3	XOOPS Cube(フリーソフト)*4 動作確認済み				
	MySQL	phpMyAdmin 利用可能 お申し出によりアカウントを発行				
	サイト管理機能 (ご提供予定)	ウェブ・FTP・電子メール・ディスクの使用状況など統計管理ユーザインターフェイス				
共通	ハードウェア (ご提供予定)	RAID 1 (ディスクミラーリング) ハードウェア RAID 1 を搭載。2 台のディスクデータ同期をとりディスク障害時のデータの損失を極力抑えています。				
	ソフトウェア	FreeBSD 6.x / MySQL 4.0・PHP 4.x 実装 / Perl 5.8 / Java Run-time 環境				
	転送量制限	データ転送量が一定の基準を超えた場合、転送量による課金が発生いたします。 ※ WEB・メールサーバを含めて月間 2G 程度を目安としてお客様への通知後、転送料追加料金、¥5/MB のご案内いたしますが、共有サーバご利用の他のお客様に影響がでない場合は、特に制限をいたしません。(この場合、通知いたしません。)				

\*1 通常送受信の場合サーバー名には、sv1.ikki.ne.jp のかわりに <ホスト名> . <お客様ドメイン> でもご利用になれます。

\*2 ドメイン (サブドメイン) 単位の容量です。(ドメインキープは対象外です。)

\*3 CMS コンテンツマネジメントシステム

\*4 XOOPS Cube モジュールとしてブログや BBS などを組み込む機能のあるプログラム。この他にフォトアルバム・ファイルアップローダ・カレンダー・スケジューラ・アクセス解析・システム管理などのモジュールも公開されている。

参考 XOOPS Cube 公式サイト

※ショッピングカートシステム zen cart も動作確認済みです。

## 10. お客様控

	アカウント	パスワード
FTP		
メール管理		
一般用メール	—	—
	a00	
	a01	
	a02	
	a03	
	a04	
	a05	
	a06	
	a07	
	a08	
	a09	
	a10	
	a11	
	a12	
	a13	
	a14	
	a15	
	a16	
	a17	
	a18	
	a19	
	a20	
	a21	
	a22	
	a23	
	a24	
	a25	
	a26	
	a27	
	a28	
	a29	
	a30	
	a31	
	a32	
	a33	
	a34	
	a35	
	a36	
	a37	
	a38	
	a39	
	a40	
	a41	
	a42	
	a43	
	a44	
	a45	
	a46	
	a47	
	a48	
	a49	



---

## **IKKINET GROUP**

JPRS 指定事業者（属性型・地域型・汎用型）

**Network Communications IKKI**

電気通信事業者 C-12-778

〒452-0943 愛知県清須市新清洲1-7-16  
TEL: 052-700-3953 FAX: 052-700-3954

**[www.ikki.ne.jp](http://www.ikki.ne.jp)**